



POCKET LOOX

スタートガイド

FUJITSU

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書をご覧になり、Pocket LOOX の初期設定を行ってください。

なお、本書に記載されていない情報については、◎「アプリケーション CD」内の『ユーザーズガイド』をご覧ください。『ユーザーズガイド』の参照方法は、「本書以外の情報を得るには」(▶P.61) をご覧ください。

安全にお使いいただくために

本製品をお使いになる前に、「安全上の注意」(▶P.13) をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。

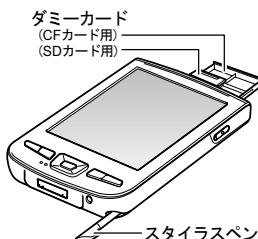
また、本書は、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

梱包物の確認

ご購入後、箱の中身を確認してください。添付品が不足していた場合は、お買い上げの弊社営業、販売会社または富士通パソコン診断センターにご連絡ください。富士通パソコン診断センターについては、「どうしても解決できないときは」(▶P.57) をご覧ください。

□ Pocket LOOX 本体

(スタイルスペン、ダミーカードは本体に格納されています)



□ スタイラスペン（予備）



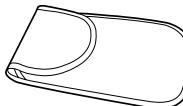
□ クレードル



□ USB ケーブル



□ ソフトケース



□ 標準バッテリパック



□ AC アダプタ



□ 電源ケーブル



※上記の他に注意事項の紙や各種ご案内が入っている場合があります。

使用許諾契約書

富士通株式会社（以下弊社といいます）では、本製品にインストール、もしくは添付されているソフトウェア（以下本ソフトウェアといいます）をご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただいております。

なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきよりお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの一部ソフトウェアに別途の「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が、添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。

ソフトウェアの使用条件

1. 本ソフトウェアの使用および著作権

お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において本製品でのみ使用できます。なお、お客様は本製品のご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。

2. バックアップ

お客様は、本ソフトウェアにつきまして、1部の予備用（バックアップ）媒体を作成することができます。

3. 本ソフトウェアの別ソフトウェアへの組み込み

本ソフトウェアが、別のソフトウェアに組み込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様はマニュアル等記載の手順に従って、本ソフトウェアの全部または一部を別のソフトウェアに組み込んで使用することができます。

4. 複製

(1) 本ソフトウェアの複製は、上記「2.」および「3.」の場合に限定されるものとします。

本ソフトウェアが組み込まれた別のソフトウェアについては、マニュアル等で弊社が複製を許諾していない限り、予備用（バックアップ）媒体以外には複製は行わないでください。
ただし、本ソフトウェアに複製防止処理がほどこしてある場合には、複製できません。

(2) 前号によりお客様が本ソフトウェアを複製する場合、本ソフトウェアに付されている著作権表示を、変更、削除、隠蔽等しないでください。

5. 第三者への譲渡

お客様が本ソフトウェア（本製品に添付されている媒体、マニュアルならびに予備用バックアップ媒体を含みます）を第三者へ譲渡する場合には、本ソフトウェアがインストールされた製品とともに本ソフトウェアのすべてを譲渡することとします。なお、お客様は、本製品に添付されている媒体を本製品とは別に第三者へ譲渡することはできません。

6. 改造等

お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルをともなうリバースエンジニアリングを行うことはできません。

7. 保証の範囲

(1) 弊社は、本ソフトウェアとマニュアル等との不一致がある場合、本製品をご購入いただいた日から 90 日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報を提供いたします。
また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥（破損等）等がある場合、本製品をご購入いただいた日から 1 ヶ月以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。

(2) 弊社は、前号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。

(3) 本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は、弊社が行う上記（1）の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。

8. ハイセイフティ

本ソフトウェアは、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本ソフトウェアを使用しないものとします。ハイセイフティ用途とは、下記の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

記

原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など

富士通株式会社

Microsoft® Pocket PC Software 2003 日本語版

ライセンス数：1

エンドユーザー使用許諾契約書

重要一 以下のライセンス契約書を注意してお読みください。

- お客様は Microsoft Licensing GP またはその関連会社（以下「MS」といいます）から富士通株式会社（以下「富士通」といいます）がライセンスを受けているソフトウェアを含む装置（以下「本装置」といいます）をお買い上げ頂いております。本装置にインストールされている MS のこれらのソフトウェア製品、ならびに付随するメディア、印刷物、および「オンライン」もしくは電子文書（以下「本ソフトウェア」といいます）は国際的な知的財産権に関する法律および条約によって保護されています。本ソフトウェアは許諾されるもので、販売されるものではありません。すべての権利は保留されます。
- 本ソフトウェアは、本装置に既にインストールされているソフトウェア（以下「デバイスソフトウェア」といいます）および CD-ROM ディスク上の MS のソフトウェア（以下「コンパニオン CD」といいます）を含みます。
- お客様がこのエンドユーザー使用許諾契約書（以下「本契約書」といいます）に同意されない場合には、本装置の使用、および本ソフトウェアをコピーすることはできません。この場合、速やかに富士通までご連絡頂き、未使用的本装置の返却についての指示を受け、代金の返還手続きを行ってください。本装置の使用も含みますが、それだけには限らず、本ソフトウェアを使用した場合、お客様が本契約書に同意（もしくは以前の同意を承認）頂いたものとみなされます。
- 本ソフトウェアの使用許諾の許可 本契約書により、お客様には下記のライセンスが許可されます。

1. デバイスソフトウェア

お客様は本装置にインストールされているデバイスソフトウェアを使用することができます。

2. コンパニオン CD

コンパニオン CD はお客様がお買い求めの本装置に同梱されており、お客様は Microsoft® ActiveSync® 3.7.1 component を 1 台もしくは複数台のコンピュータにインストールして使用することができます。これにより Microsoft® Pocket PC Software 2003 オペレーティングシステムとの互換性のあるバージョンを搭載する 1 台もしくは複数台の演算装置と情報を交換することができます。コンパニオン CD に搭載の他のソフトウェア コンポーネントについては、お客様は、そのコンポーネントに添付の印刷されている、あるいはオンラインのエンドユーザー使用許諾契約書の条件を満たした場合にのみ、そのコンポーネントをインストールして使用することができます。コンパニオン CD の特定のコンポーネントについて、エンドユーザー使用許諾契約がない場合、お客様は、本装置あるいは本装置とともに使用するコンピュータ 1 台のみにそのコンポーネントのコピーを 1 部に限りインストールして使用することができます。

3. Microsoft® Outlook® 2002

お買い求めの本装置に Microsoft Outlook 2002 が同梱されている場合、Microsoft Outlook 2002 の使用については、次の条件が適用されます。(i) オンライン本契約書の「ソフトウェアのインストールおよび使用」の条項に記載されている情報に関わらず、お客様は 1 台のコンピュータに Microsoft Outlook 2002 のコピー 1 部をインストールして本装置を使用し、本装置とデータを交換または共有し、本装置にアクセスまたは本装置と相互に動作させることができます。(ii) Microsoft Outlook 2002 の本契約書は富士通とエンドユーザーとの間で締結されるものであり、PC 製造者とエンドユーザーとの間で締結されるものではありません。

4. セキュリティアップデート / Digital Rights Management

コンテンツプロバイダーは、コンテンツに係る著作権およびその他の知的財産権が不正に使用されることのないよう、コンテンツ（以下「セキュアコンテンツ」といいます）の同一性を保持する為に、本ソフトウェアに含まれるデジタル権利管理技術（以下「DRM」といいます）を使用しています。本ソフトウェアおよび第三者のアプリケーションの一部分、例えばメディア・プレーヤー等は、セキュアコンテンツの再生の為に DRM を使用しています（以下これらの部分を「DRM ソフトウェア」といいます）。DRM ソフトウェアのセキュリティが脅かされた場合、セキュアコンテンツの所有者（以下「セキュアコンテンツ所有者」といいます）の要求により、MS は DRM ソフトウェアによるセキュアコンテンツのコピー、表示、または再生の為の権利を取り消すことができるものとします。この場合、DRM ソフトウェアによる、保護されていないコンテンツの再生は影響を受けません。取り消された DRM ソフトウェアのリストは、お客様がセキュアコンテンツの為にインターネットからライセンスをダウンロードする際、常にお客様のコンピュータに送信されます。この場合、お客様は MS がセキュアコンテンツ所有者に代わって、セキュアコンテンツの為のライセンスとあわせて取消リストをお客様のコンピュータにダウンロードすることに同意するものとします。MS は、取消リストのダウンロードに際して、お客様のコンピュータから個人を特定できる情報およびその他の情報を取り出すことはありません。また、セキュアコンテンツ所有者は、コンテンツにアクセスする前に本ソフトウェアに含まれる DRM コンポーネントをアップグレード（以下「DRM アップグレード」といいます）することを、お客様に要求することができます。お客様がコンテンツの再生を試みられる場合、MS の DRM ソフトウェアは DRM アップグレードが必要なことをお客様に通知し、DRM アップグレードのダウンロード前にお客様の同意を求めます。第三者の DRM ソフトウェアでも同様の手続が要求されることがあります。お客様がアップグレードを拒否された場合は、DRM アップグレードを必要とするコンテンツにアクセスすることができませんが、保護されていないコンテンツおよびアップグレードを必要としないセキュアコンテンツにはアクセスすることができます。

その他の権利および制限事項

1. 音声 / 手書き認識

本ソフトウェアに音声および手書き認識のコンポーネントが含まれている場合、お客様は、音声および手書き認識は本質的に統計的な処理であり、コンポーネントによる手書き認識や、テキストへの最終的な変換において誤りが発生する場合があることを、予め了解するものとします。富士通およびその供給者はいざれもこの音声および手書き認識処理における誤りから生じる損害については一切責任を負わないものとします。

2. リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルの制限

お客様は本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、あるいは逆アセンブルすることはできません。但し、この制限事項に関わらず、このような行為が適用される法により明確に許可されている範囲内である場合はこの限りではありません。

3. 保証の範囲

- (1). 富士通は、本ソフトウェアと本装置添付の文書との不一致がある場合、本装置をご購入いただいた日から 90 日以内に限り、お申し出を頂ければ当該不一致の修正に関して富士通が必要と判断した情報を提供いたします。また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥（破損等）がある場合、本装置をご購入いただいた日から 1 ヶ月以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。
- (2). 富士通は、前号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中止、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関しても、一切責任を負いません。たとえ、富士通がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。
- (3). 本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は、富士通が行う上記(1)の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。

4. 本装置専用

デバイスソフトウェアは、1つの統合された製品として、本装置とともにお客様に許諾されています。本装置の読み出し専用メモリ（以下「ROM」といいます）にインストールされたデバイスソフトウェアは、本装置の1部としてのみ使用することができます。

5. 使用許諾契約書

本装置のパッケージには、各国言語への翻訳および複数のメディアバージョン（例えば、ユーザドキュメントおよびソフトウェア）等、本契約書の複数のバージョンが含まれている場合があります。お客様が本契約書の複数のバージョンを受け取られた場合でも、お客様はデバイスソフトウェアのコピー1部のみを使用することができます。

6. レンタル不可

富士通により特に許可を受けたリース用ハードウェアとともに使用する場合を除いて、お客様は、本ソフトウェアをレンタル、リースまたは貸出することはできません。

7. リース用ハードウェア

お客様が富士通または富士通の代理店より、リース契約に基づき本装置のリースを受ける場合、次の追加条件が適用されます。(i) お客様は、本装置および本ソフトウェアを恒久的に譲渡することが本契約書の下で許諾されているか否かを問わず、本装置の譲渡の一部として、本ソフトウェアを第三者に譲渡することはできません。(ii) 本ソフトウェアのアップグレードに関するお客様の権利は、お客様が本装置使用の為に締結されたリース契約により決定されるものとします。(iii) お客様は、リース期間終了後は、富士通から別途本装置を購入された場合を除き、本ソフトウェアを使用することができません。

8. ソフトウェアの譲渡

お客様は、本契約書に基づいたお客様のすべての権利を、本装置を売却または譲渡の場合にのみ恒久的に譲渡することができます。但し、この場合、お客様が複製物を保有せず、本ソフトウェアの一切（すべてのコンポーネント、メディアおよび印刷物、アップグレード、本契約書、および、該当する場合には実物証明書を含みます）を譲渡し、且つ受取人が本契約書の条項に同意することを条件とします。本ソフトウェアがアップグレードである場合、譲渡は必ず本ソフトウェアの以前のバージョンを含んだものでなければなりません。

9. 契約の解除

お客様が本契約書の契約条件に違反した場合、富士通あるいは MS は他のすべての権利を侵害することなく、本契約を解除することができます。このような場合、お客様は必ず本ソフトウェアの複製物およびそのコンポーネントをすべて破棄しなければなりません。

アップグレードおよびリカバリ メディア

1. デバイスソフトウェア

デバイスソフトウェアがROMチップあるいはCD-ROMディスク等のメディア、あるいはWebからのダウンロードやその他の手段により、本装置とは別に、富士通により提供され、且つ「For Upgrade Purposes Only」のラベルが貼られている場合、お客様は、既存のデバイスソフトウェアの差替え用コピーとして、本装置にこのデバイスソフトウェアのコピーを1部インストールし、本契約書に従つてデバイスソフトウェアを使用することができます。

2. コンパニオン CD

ソフトウェアのコンポーネントが、CD-ROMディスク等のメディア、あるいはWebからのダウンロードやその他の手段により、本装置とは別に、富士通により提供され、且つ「For Upgrade Purposes Only」のラベルが貼られている場合、お客様は、既存のコンパニオン CDコンポーネントの差替え用として、本装置とのデータ交換に使用するコンピュータにそのようなコンポーネントを1部インストールし使用することができます。

著作権

本ソフトウェア（本ソフトウェアに組み込まれたイメージ、写真、アニメーション、ビデオ、音声、音楽、テキスト、「アプレット」を含みますが、これに限りません）、付属の印刷物、および本ソフトウェアの複製物についてのすべての権限および知的財産権は、MSもしくはその供給者（Microsoft Corporationを含みます）が所有しています。お客様は、本ソフトウェアに付属の印刷物を複製することはできません。本ソフトウェアを使用してアクセスすることのできるコンテンツについては権限および知的財産権は、各コンテンツの所有者の財産であり、著作権法およびその他の知的財産権に関する法律および条約により保護されている場合があります。本契約書は、お客様にそのようなコンテンツの使用権を許諾するものではありません。本契約書で明確に許諾されていないすべての権利はMSおよびその供給者（Microsoft Corporationを含みます）が留保しています。

輸出規制事項

お客様は、本ソフトウェアがアメリカ合衆国輸出関連法規の対象となるものであることを認識しているものとします。お客様は、本ソフトウェアに適用される全ての国際法および国内法（アメリカ合衆国輸出管理規制および、米国または他の国の政府によって発行された、エンドユーザー、最終用途、および目的地に関する規制を含む）に従うことに同意するものとします。追加情報に関しては、<http://www.microsoft.com/exporting/>をご参照ください。

ハイセイフティ用途での使用

本ソフトウェアは、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本ソフトウェアを当該ハイセイフティ用途に使用しないものとします。ハイセイフティ用途とは、下記の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途を言います。

記

原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など

製品のサポート

本ソフトウェアの製品サポートは、MS、その親会社であるMicrosoft Corporationあるいはこれらの関連会社もしくは子会社が提供するものではありません。製品のサポートについてお問い合わせの際には、本装置の添付文書に記載の富士通のサポート番号をご利用ください。本契約書についてのご質問、またはその他の理由により、富士通にお問い合わせいただく場合には、本装置の添付文書に記載の連絡先までお願いいたします。

特定の損害に対する免責

法律により禁じられている場合を除き、MSおよび富士通は本ソフトウェアの使用もしくは実行の関連からあるいは関連して生じる間接的、特殊的、結果的、あるいは偶発的な損害についての責任は負わないものとします。本制限事項はその本質的目的を修復できなかった場合でも適用するものとします。

お客様に個別に適用される国・地域の法律の下での限定保証ならびに特別条項については、本パッケージに添付あるいは本ソフトウェアの印刷物に記載の保証条項をご参照ください。

保証書について

- 保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- 修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- 修理後は、本製品の内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態になっている場合があります。大切なデータは、パソコンに転送してバックアップするなど、保管しておいてください。
- 本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後5年間です。

データのバックアップについて

本製品に記録されたデータ（基本ソフト、アプリケーションソフトも含む）の保全については、お客様ご自身でバックアップなどの必要な対策を行ってください。また、修理を依頼される場合も、データの保全については保証されませんので、事前にお客様ご自身でバックアップなどの必要な対策を行ってください。

データが失われた場合でも、保証書の記載事項以外は、弊社ではいかなる理由においても、それに伴う損害やデータの保全・修復などの責任を一切負いかねますのでご了承ください。

液晶ディスプレイの特性について

以下は、液晶ディスプレイの特性です。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

- 液晶ディスプレイは非常に高度な技術で作られておりますが、画面上の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります。
- 本製品で使用している液晶ディスプレイは、製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。また、温度変化などで多少の色むらが発生する場合があります。

なお、低輝度で長時間連続で使用した場合、早期の部品交換が必要になることがあります。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。

ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

注意

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

本製品は、マニュアルに従つて正しい取り扱いをしてください。

本製品には、有寿命部品（液晶ディスプレイなど）が含まれており、長時間連続で使用した場合、早期の部品交換が必要になります。

本製品の使用環境は、温度0～35°C／湿度20～80%RH（動作時）、温度-20～60°C／湿度0～85%RH（非動作時）です（ただし、動作時、非動作時とも結露しないこと）。

本製品は、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。

本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。

本製品には「外国為替及び外国貿易法」に基づく特定貨物が含まれています。

したがって、この装置を輸出する場合には、同法に基づく許可が必要となる場合があります。



このマニュアルの表記について

安全にお使いいただくための絵記号について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使用しています。これは本製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようにになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷を負う危険があることを示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのような種類のものかを区別するために、上記の表示と同時に次のような記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	○で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただき内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種によって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。
	CD-ROMを表しています。

製品などの呼び方について

このマニュアルでは製品名称などを、次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
Pocket LOOX	本製品
Windows Mobile™ 2003 Second Edition software for Pocket PCs、およびWindows Mobile™	Windows Mobile
Microsoft® Windows® XP Professional	Windows XP
Microsoft® Windows® XP Home Edition	
Microsoft® Windows® 2000 Professional	Windows 2000
Microsoft® Windows NT® Workstation Operating System Version 4.0	Windows NT
Microsoft® Windows® Millennium Edition	Windows Me
Microsoft® Windows® 98 operating system	Windows 98
Microsoft® Word	Word
Microsoft® Excel	Excel
Microsoft® Outlook®	Outlook
Microsoft® ActiveSync® 3.7.1 (パソコン用) ActiveSync™ (Pocket PC用)	ActiveSync
Microsoft® Internet Explorer	Internet Explorer
Pocket Outlook®	Pocket Outlook
Microsoft® Windows Media™ Player 9 シリーズ for Pocket PC	Windows Media Player for Pocket PC
乗換案内 for WindowsCE	乗り換え案内
モバイルアトラス for Fujitsu	モバイルアトラス
電子本ビューア T-Time	T-Time
Japanist for PocketPC	Japanist

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Windows NT、Outlook、Pocket Outlook、ActiveSync、およびWindows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Intel は、米国インテル社の登録商標です。

コンパクトフラッシュは、米国 SanDisk Corporation の登録商標です。

SD カードおよび SD ロゴは、SD ASSOCIATION の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright® FUJITSU LIMITED 2004



電波に関する注意事項

電波放射の環境への影響

- 本製品は、他の高周波デバイス同様に、高周波電磁エネルギーを放出していますが、本製品が放出するエネルギーのレベルは、例えば携帯電話のような無線デバイスが放出する電磁エネルギーよりはるかに低く抑えられています。
- 本製品は、高周波安全基準および勧告のガイドライン内で動作するため、本製品の使用者に対し、安全性を確信しています。本基準および勧告は、科学界の統一見解を反映しており、研究班の審議および広範な研究文献を継続的に調査し解釈する科学者たちの委員会を根本としています。
- ある状況や環境において、本製品の使用は、建物の所有者や団体の責任ある代表者により制限されることがあります。例えば、下記にあげる場合です。
 - 飛行機内での本製品の使用
 - 他のデバイスやサービスに対し干渉の危険がある環境での使用
- 特定の団体や環境（例えば空港）で無線デバイスの使用に適用される方針が明確に分からぬ場合は、機器の電源を入れる前に本製品の使用許可について問い合わせをしてください。

電波放射の人体への影響

本製品から放射される出力パワーは、FCC 電波放射限界よりはるかに低くなっています。それでも、本製品は、通常の動作中に人間の接触に対し電位が最小限にとどめられるように使用されなくてはなりません。使用中はアンテナが内蔵されている本製品上部に極力触れないでください。

干渉に関する注意事項

- 本製品は、高周波エネルギーを発生させ、使用し、また放射します。
- このマニュアルに従わずして設定したり使用したりすると、無線通信に有害な干渉を生じることがあります。
- 本製品がラジオ、テレビの受信機に有害な干渉を与える原因となっている場合は（本製品の電源を入／切する事で原因となっているかが判別できます）、次の方法で干渉を取り除くようにしてください。
 - 本製品と受信機の距離を離す
 - 受信機を接続しているコンセントと別系統回路のコンセントに本製品を接続する
 - 経験のあるラジオ／テレビ技術者に相談する
- 本製品、および付属品の不正な改造、指定された以外の代替品などの接続は行わないでください。
- 本製品、および付属品の不正な改造や、指定された以外の代替品などの接続により発生した、ラジオやテレビへの干渉についての責任を負いません。
- 近くに他のチャンネルを使用しているワイヤレス LAN 機器がある場合、干渉により本来の性能が出ない場合があります。この場合、他のチャンネルを使用しているワイヤレス LAN 機器と使用しているチャンネルの間隔をあけるように変更して干渉の影響が最小となるチャンネルでお使いください。それでも解決しない場合は、他のチャンネルを使用しているワイヤレス LAN 機器から 3 m以上離して干渉の影響が最小となる場所でお使いください。
- 本製品は、チャンネル 1～11まで使用することができますが、他の無線機器も同じ周波数帯を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してお使いください。

この機器の使用上の注意

この機器の使用周波数は 2.4GHz 帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くに医療機関や工場がないことを確認してください。
- 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止してください。
- 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、お買い求めの販売店または「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」までお申しつけください。

海外での使用について

本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。

航空機内での使用について

航空機内では使用しないでください。罰せられる場合があります。

ワイヤレス LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

 重要 お客様の権利（プライバシー）に関する重要な事項です。

ワイヤレス LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどとアクセスポイント（ワイヤレス LAN ステーション、ワイヤレスブロードバンドルータ、ファミリーネットワークステーションなど）間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
 - ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
 - メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
 - 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
 - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
 - 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
 - コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、ワイヤレス LAN カードやアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、ワイヤレス LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

ワイヤレス LAN 製品は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。

したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするために、本製品やアクセスポイントをご使用になる前に、必ずワイヤレス LAN 製品のセキュリティに関するすべての設定を取扱説明書に従って行ってください。

なお、ワイヤレス LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解のうえ、ご使用ください。

セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」までお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を施さず、あるいは、ワイヤレス LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生した場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

安全上のご注意

万一、異常が発生したとき

警告



- 万一、本製品から発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生した場合は、ただちに本製品の電源スイッチを切り、その後必ず AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。バッテリパックを装着している場合は、バッテリパックも取り外してください。

煙が消えるのを確認して「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」、またはご購入元にご連絡ください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。
異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因になります。



- 異物（金属片・液体など）が本製品の内部に入った場合は、ただちに本製品の電源スイッチを切り、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。バッテリパックを装着している場合は、バッテリパックも取り外してください。
その後、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」、またはご購入元にご連絡ください。
そのまま使用すると、感電・火災の原因になります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



- 本製品を落としたり、カバーなどを破損した場合は、本製品の電源スイッチを切り、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。バッテリパックを装着している場合は、バッテリパックも取り外してください。
その後、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」、またはご購入元にご連絡ください。
そのまま使用すると、感電・火災の原因になります。

本体・周辺機器の取り扱いについて

警告



- 自動車などを運転中に使用しないでください。
安全走行を損ない、事故の原因になります。車を安全なところに止めてからお使いください。



- AC アダプタは、家庭用電源（AC100V）に接続してください。
また、タコ足配線をしないでください。
感電・火災の原因になります。



- AC アダプタ、電源ケーブルは本製品に添付されているものを使用してください。また、他の製品に本製品の AC アダプタ、電源ケーブルを流用しないでください。
感電や故障の原因となります。



- 濡れた手で AC アダプタを抜き差しないでください。
感電の原因になります。



- AC アダプタやコネクタの金属部分に手を触れないでください。
感電の原因になります。



- ・ AC アダプタの電極、およびコンセントの差し込み口にはこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。
そのまま使用すると、火災の原因になります。
- ・ AC アダプタの電源ケーブルが傷んだときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。
そのまま使用すると、感電・火災の原因になります。
- ・ AC アダプタの電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。
重いものを乗せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりすると電源ケーブルを傷め、感電・火災の原因になります。
- ・ 本製品をお客様ご自身で分解・改造しないでください。
感電・火災の原因になります。
- ・ 液晶ディスプレイに何も表示できないなどの故障状態では、本製品を使用しないでください。
- ・ 故障の修理は「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」、またはご購入元にご連絡ください。
そのまま使用すると、感電・火災の原因になります。
- ・ 本製品の各スロットやカバーは、バッテリ交換や周辺機器の取り付けなど、必要な場合を除いて取り外さないでください。
- ・ 内部の点検、修理は「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」、またはご購入元にご連絡ください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。
- ・ 台所など、湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所で本製品を使用しないでください。感電・火災の原因になります。
- ・ 風呂場、シャワー室など、水のかかる場所で本製品を使用しないでください。
感電・火災の原因になります。
- ・ 本製品、AC アダプタに水をかけたり、濡らしたりしないでください。
感電・火災の原因になります。
- ・ 本製品の上または近くに「花びん・植木鉢・コップ」などの水が入った容器や、「クリップ・ピン」などの金属物を置かないでください。
感電・火災の原因になります。
- ・ 開口部（各スロットなど）から本製品の内部に、金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
感電・火災の原因になります。
- ・ 写真撮影時、内蔵のライトを運転者に向けて発光させないでください。
運転者の目がくらみ、事故の原因になります。
- ・ 取り外したカバーなどの小さな部品は、小さなお子様が誤って飲み込むと窒息の原因になります。保護者の方は、小さなお子様の手の届かないところに置くように注意してください。
万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。



⚠ 注意



- ・ 近くで雷が起きたときは、本製品の電源スイッチを切り、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜き、モジュラーケーブルを電話回線の差し込み口から抜いてください。
そのまま使用すると、雷によっては本製品を破壊し、感電・火災の原因になります。また、安全のため避雷器の設置をお勧めします。ただし、避雷器の許容値を越えた非常に大きな雷を受けた場合には、避雷器を用いても装置を保護できないことがありますので、ご了承ください。
- ・ 周辺機器を接続する場合には、弊社純正品をお使いください。
弊社純正品以外の機器を使用すると、感電、火災または故障の原因となります。
- ・ AC アダプタを使用する場合は、指定外の AC アダプタは使用しないでください。
火災・けがの原因になることがあります。
- ・ AC アダプタは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。
火災・故障の原因になることがあります。
- ・ AC アダプタの電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、電源ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、感電・火災の原因になることがあります。
- ・ 振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。
倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。
- ・ 本製品の上に重いものを置かないでください。また、衝撃を与えないでください。
バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。
- ・ 直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所に長時間放置しないでください。
高熱によってカバーなどが加熱・変形・溶解する原因になったり、製品本体内部が高温になり、火災の原因になることがあります。
- ・ 使用中の製品本体や AC アダプタなどは、布などでおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- ・ 内蔵のカメラのレンズに太陽光などの強い光が進入する状態で長時間放置しないでください。
レンズの集光作用により、火災が発生する原因となります。
- ・ 写真撮影時、内蔵のライトを撮影対象者の至近距離で発光させないでください。
目の近くで発光させると視力障害の原因になります。
- ・ 製品本体を移動する場合は、必ず AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、接続ケーブルなども外してください。作業は足元に十分注意して行ってください。
AC アダプタの電源ケーブルが傷つき、感電・火災の原因になったり、本製品が落下したり倒れたりして、けがの原因になることがあります。



- 本製品を長期間使用しないときは、安全のため必ず AC アダプタをコンセントおよび本製品から抜いてください。バッテリパックを取り外せる機種では、バッテリパックも取り外してください。
感電・火災の原因になることがあります。
- 液晶ディスプレイが破損し、液状の内容物が流出して皮膚に付着した場合は、流水で 15 分以上洗浄してください。また、目に入った場合は、流水で 15 分以上洗浄した後、医師に相談してください。
液晶ディスプレイの内部には、刺激性物質が含まれています。
- CD をセットするとき、および取り出すときには、トレーに指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。
- CF カードをセットするとき、および取り出すときには、カードスロットに指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。
- CF カード・SD カードの使用終了直後は、カードが高温になっていることがあります。カードを取り出すときは、使用後しばらく待ってから取り出してください。
火傷の原因となることがあります。



バッテリパックの取り扱いについて

危険



- 以下に示すような行為は、バッテリパックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
- バッテリ交換などで、バッテリパックの取り付けや取り外しを行う場合は、誤って落とさるなど、強い衝撃を与えないでください。
 - バッテリパックを本製品に接続するときに、うまく接続できない場合は、無理に接続しないでください。
また、バッテリパックの向きを確かめてから接続してください。
 - 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
 - 端子に針金などの金属類を接触させないでください。
また、金属製のネックレスやピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
 - 分解、改造をしないでください。
 - 火のそばやストーブのそばなどの高温の場所で使用したり、放置したりしないでください。
また、火の中に投下しないでください。
 - 水などで濡らしたり、水の中に入れたりしないでください。
 - バッテリパックの充電は、本製品を使用してください。

警告

- 直射日光の強いところや炎天下の車などの高温の場所で使用、放置しないでください。
- バッテリパックの使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、今までと異なる状態になったときは、本製品から取り外し、使用しないでください。
- バッテリパックが漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
- 本製品を長時間使用しない場合には、バッテリパックを取り外しておいてください。バッテリパックから液が漏れることがあります。
- バッテリパック内部の液が目の中に入ったときは、こすらず、すぐにキレイな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けて下さい（失明の原因となります）。
- バッテリパックの内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で洗い流してください（皮膚に障害をおこす原因となります）。

無線通信機能の取り扱いについて

警告



その他

⚠ 警告



- 梱包に使用しているビニール袋はお子様が口に入れたり、かぶって遊んだりしないよう、ご注意ください。
窒息の原因になります。

⚠ 注意

健康に注意



- 液晶ディスプレイを長時間見続けると、「近視」「ドライアイ」等の目の傷害の原因になることがあります。1時間に10分間以上の休憩をとってください。また、なるべく画面を下向きに見る位置にする、意識的にまばたきをする、場合によっては目薬をさすなどしてください。

聴力障害



- ヘッドホンなどをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与える原因になることがあります。

聴力障害



- ヘッドホンなどをしたまま電源スイッチを入れたり切ったりしないでください。刺激音により聴力に悪い影響を与える原因になることがあります。

破裂



- バッテリパックを破棄する場合は、他のゴミと一緒に捨てないでください。バッテリパックにはリチウムイオン電池が内蔵されており、火中に投じると破裂するおそれがあります。

本製品やバッテリパックを破棄するときは、地方自治体の条例、または規則に従つてください。

故障



- 本製品の操作に必要のない箇所を押したり、本製品に必要以上の力を加えたりしないでください。
誤動作の原因になることがあります。

発火



- 本装置は連続動作（24時間動作）を目的に設計されておりません。安全のため、ご使用にならないときは電源を切ってください。火災の原因になることがあります。

目次

梱包物の確認

2

このマニュアルの表記について

8

安全にお使いいただくための絵記号について 8

画面例およびイラストについて 8

本文中の記号について 8

製品などの呼び方について 9

商標および著作権について 9

電波に関する注意事項

10

電波放射の環境への影響 10

電波放射の人体への影響 10

干渉に関する注意事項 10

海外での使用について 11

航空機内での使用について 11

ワイヤレス LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

12

安全上のご注意

13

万一、異常が発生したとき 13

本体・周辺機器の取り扱いについて 13

バッテリパックの取り扱いについて 16

無線通信機能の取り扱いについて 17

その他 18

各部の名称

23

右側面／下面 23

左側面／上面 24

背面 25

クレードル／USB ケーブル 26

■クレードル 26

■USB ケーブル 26

初めて電源を入れる

27

タッチスクリーンの操作方法 27

セットアップ 27

電源の切り方 30

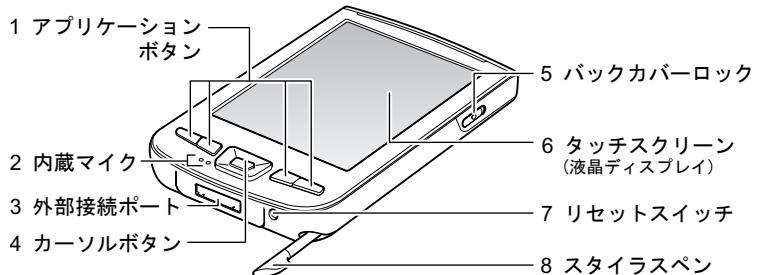
ActiveSync のインストール	31
接続可能なパソコン	31
インストール	31
ユーザー登録	35
ユーザー登録するとご利用になれるサービス	35
登録方法	36
■ユーザー登録番号をお持ちでない方／ユーザー登録番号がわからない方	36
■すでにユーザー登録番号をお持ちの方	36
AzbyClub 会員規約	37
使用上のお願い	43
取扱上の注意	43
使用および保管に適しない場所	43
■ワイヤレスネットワーク機能の停止について	43
お手入れ	44
■本体のお手入れ	44
■タッチスクリーン（液晶ディスプレイ）のお手入れ	44
バッテリ残量とデータの保護について	45
■充電について	45
■バッテリ寿命について	46
Windows Mobile の基本操作	47
Today 画面	47
ナビゲーションバーとコマンドバー	47
ポップアップメニュー	47
文字入力	48
■入力パネルの切り替え	48
■キーボードタイプの入力パネル	48
■手書きタイプの入力パネル	48
アプリケーション一覧	49
あらかじめ内蔵されているアプリケーション	49
添付されているアプリケーション	50
■アプリケーションのインストール方法	50
アプリケーションのお問い合わせ先一覧	52

こんなときには	53
トラブルに備えて	53
■データのバックアップ	53
■マニュアルの確認	53
トラブル時の基本操作	53
■充電や接続の確認	53
■メッセージなどのメモ	53
■LX 診断による診断	53
一般的なトラブル	54
接続に関するトラブル	55
どうしても解決できないときは	57
お問い合わせ先について	57
富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口	57
■技術相談窓口「Azby テクニカルセンター」	57
■修理相談窓口「富士通パーソナルエコーセンター」	58
修理相談窓口「富士通ハードウェア修理相談センター」	60
本書以外の情報を得るには	61

各部の名称

本製品の各部名称は、次のとおりです。

右側面／下面

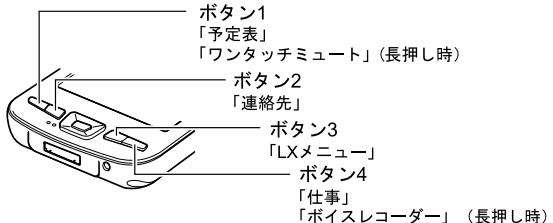


1 アプリケーションボタン

使いたいアプリケーションをすばやく起動できます。各ボタンには、アプリケーションを2個ずつ割り当てることができます。次のように異なる押し方で別々に起動できます。

- ・ボタンを押してすぐに離します。
- ・ボタンを約1秒間押したまま（長押し）にします。

4つのボタンに、計8個のアプリケーションを割り当てることができます。ご購入時には、次のアプリケーションが割り当てられています。



POINT ワンタッチミュートについて

内蔵スピーカからの音声出力をミュート（消音）する／しないを切り替えるアプリケーションです。

なお、次の点にご注意ください。

- ・ミュートしても、タイトルバーの は になりません。
- ・をタップすると音量設定と音をミュートするためのダイアログボックスが表示されますが、ワンタッチミュートでミュート中にこのダイアログボックスを使用してミュートしても、結果が反映されません。

2 内蔵マイク

Pocket Word画面やメモ画面で録音するときに、ここを音源に向けて近づけます。
なお、音声はモノラルで録音されます。

3 外部接続ポート

次の機器やケーブルと接続するときの接続口です。

- ・添付のクレードル（パソコンやUSB機器と接続するときに使用）
- ・添付のUSBケーブル、または別売のシリアルケーブル（クレードルを使用しないでパソコンと接続するときに使用）

- 別売の USB ケーブル（ホスト機能用）（クレードルを使用しないで USB 機器と接続するときに使用）
- また、各ケーブルに用意されている DC-IN コネクタに添付の AC アダプタを接続してから本製品に接続することで、電源供給や充電を行います。

4 カーソルボタン

パソコン用キーボードの□□□□に相当するボタンで、選択項目やカーソルを上下左右に移動できます。ボタンの中央を押すことで、キーボードの[Enter]に相当する操作（決定や実行）も行えます。

また、カーソルボタンの中央を押しながらアプリケーションボタン 1 を押すと、タッチスクリーンの補正画面を表示できます。「タッチスクリーンの補正」をタップしてから、画面の指示にしたがって「+」をタップし、タッチスクリーンの補正を行ってください。

5 バックカバーロック

取り付けたバックカバーが外れないようにロックします。□側にスライドするとロックされ、□側にスライドするとロックが解除されます。

6 タッチスクリーン（液晶ディスプレイ）

情報の表示およびスタイルスペンを使ったアプリケーションの操作やデータ入力などを行います。

7 リセットスイッチ

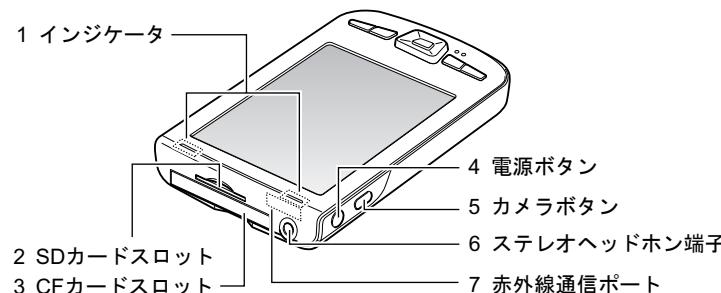
本製品をリセットします。リセットスイッチのみを押すと通常のリセット、電源ボタンと同時に押すとフルリセットを行います。

なお、フルリセットを行うと、作業中のデータ／お客様が作成したデータ／追加したアプリケーションなどは破棄されます。

8 スタイラスペン

タッチスクリーン上でアプリケーションの実行や文字入力を行うためのペンです。

左側面／上面



1 インジケータ

右側のインジケータと左側のインジケータの 2 つあります。それぞれの役割は次のとおりです。

- 右側のインジケータ
充電中は緑色に点滅し、充電が完了すると緑色に点灯します。
また、アラームを設定しているときは指定時刻にオレンジ色で点滅します。
- 左側のインジケータ
ワイヤレスネットワーク機能をオンにすると、青色で点灯または点滅します。

2 SD カードスロット（ダミーカード付き）

SD カードをセットします。

3 CF カードスロット（ダミーカード付き）

CF カードをセットします。

4 電源ボタン

本製品の電源を入れたり切ったりします。

また、リセットスイッチと同時に押すと、フルリセットを行います。なお、フルリセットを行うと、作業中のデータ／お客様が作成したデータ／追加したアプリケーションなどは破棄されます。

5 カメラボタン

LX カメラを起動します。また、撮影時にはシャッターボタンになります。

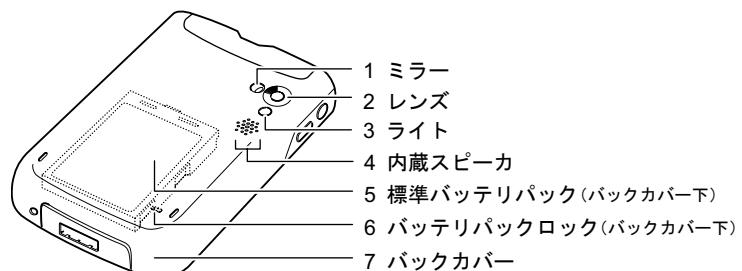
6 ステレオヘッドホン端子

市販のヘッドホン（直径 3.5mm ミニプラグのタイプ）を接続し、音声を聞くことができます。

7 赤外線通信ポート

赤外線通信を行うときの、データの出入口です。

背面



1 ミラー

LX カメラで自分自身を撮影するときに、位置を確認するために使用します。

2 レンズ

写真撮影用のレンズです。

3 ライト

暗い場所で撮影を行うときの補助ライトです。

4 内蔵スピーカ

OS またはアプリケーションが鳴らす音（アラームなど）や、録音した音声などを出力します。

※重要 磁気カードをスピーカに接触させないでください

内蔵スピーカ部は磁気を帯びているため、磁気カード（キヤッショカード、各種 ID カードなど）を接触させると、磁気カードの情報が消えるおそれがあります。

5 標準バッテリパック（バックカバーアー）

取り外し可能なバッテリです。

POINT バッテリパックの交換は、すみやかに行ってください。

6 バッテリパックロック（バックカバーアー）

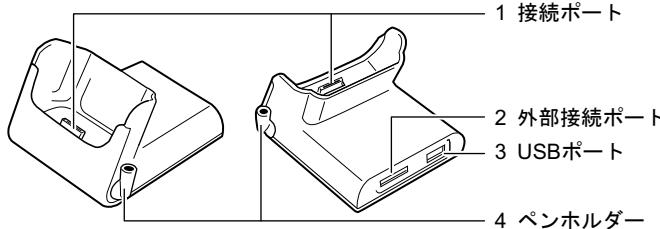
取り付けたバッテリパックが外れないようにロックします。

7 バックカバー

バッテリパックの取り付け／取り外し時に取り外します。

クレードル／USBケーブル

■クレードル



1 接続ポート

本製品をクレードルにセットしたときの接続口です。

2 外部接続ポート

本製品をクレードルにセットした状態でパソコンと接続するときに、添付のUSBケーブル、または別売のシリアルケーブルを接続します。

3 USBポート

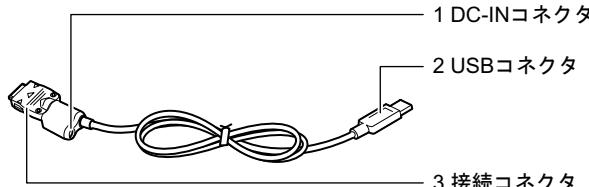
USB機器（USBキーボードやUSBメモリなど）を接続します。

4 ペンホルダー

予備のスタイラスペンをさしておきます。

■USBケーブル

パソコンと接続するときに使用するケーブルです。クレードルに接続するか、本製品に直接接続します。



1 DC-INコネクタ

充電を行うときに、添付のACアダプタを接続します。

2 USBコネクタ

パソコンのUSBコネクタに接続します。

3 接続コネクタ

本製品またはクレードルの外部接続ポートに接続します。

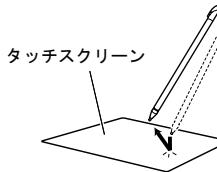
初めて電源を入れる

本製品を初めて使用するときは、次の操作を行ってください。

タッチスクリーンの操作方法

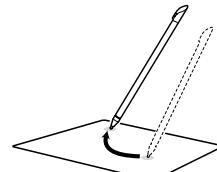
セットアップ時にスタイラスペンでタッチスクリーンの操作を行います。次の3つの操作を覚えてください。

■タップ



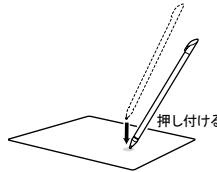
画面に軽く1回タッチして、すぐにスタイラスペンを離します。パソコンの「クリック」にあたる動作で、アプリケーションを起動するときなどに行います。

■ドラッグ



画面にスタイラスペンを軽く押し付けながらなぞります。文字を書くときなどに行う動作です。

■タップしたまま

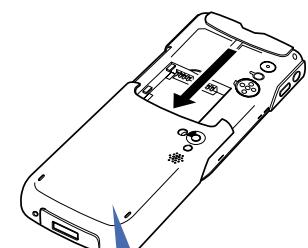
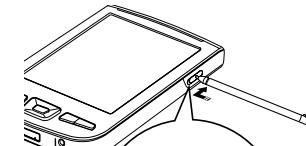
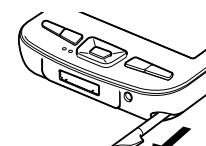


画面にスタイラスペンを軽く押し付けたままになります。パソコンの「右クリック」にあたる動作で、ポップアップメニューを表示するときに行います。スタイラスペンを押し付けた位置に、まず青い円（◎）が表示されから、ポップアップメニューが表示されます。

セットアップ

本製品の初期セットアップを行います。

- 1 スタイラスペンを取り出します。
- 2 バックカバーロックを解除します。
- 3 バックカバーを取り外します。



スタイラスペンで、□側に
スライドします。

下方向にスライドして、取
り外します。

■初期セットアップが完了すると

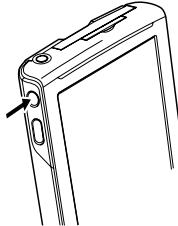
Today 画面が表示されます。

Today 画面については、本書の「Today 画面」(P.47) か ⑩「アプリケーション CD」内の『ユーザーズガイド』をご覧ください。

本製品の充電は約 4 時間で完了し、インジケーターが緑色に点灯します。充電が完了したら、AC アダプタを取り外してください。

電源の切り方

1. 作業中のデータがあれば、⑨をタップして保存しておきます。
2. 電源ボタンを押します。



ActiveSync のインストール

本製品とパソコンを接続してデータをやり取りするには、ActiveSync というアプリケーションをパソコン側にインストールする必要があります。

ActiveSync については、⑩「アプリケーション CD」内の『ユーザーズガイド』の「第 7 章 パソコンとの連携」をご覧ください。

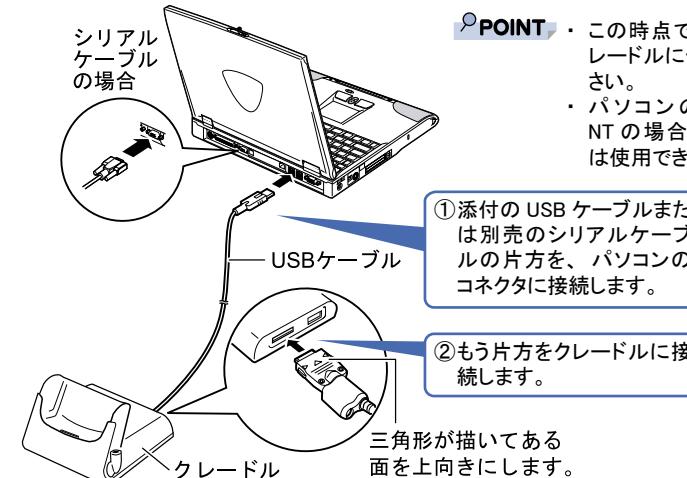
接続可能なパソコン

本製品と接続するパソコンは、次の条件を備えている必要があります。

OS	Windows XP / Windows 2000 / Windows NT (Service Pack 6 以降) / Windows Me / Windows 98 のいずれか
アプリケーション	<ul style="list-style-type: none">メール、予定表、連絡先、仕事、メモをパソコンと同期するためには、Outlook 98 以降が必要 (Outlook 2002 推奨)Pocket Word、Pocket Excel をパソコンと同期するためには、Microsoft® Office 97 以降が必要Internet Explorer 4.01 Service Pack 1 以降
ハードウェア	<ul style="list-style-type: none">ハードディスク空き容量：12～65MB 以上ポート：9 ピンまたは 25 ピンのシリアル（25 ピンの場合は変換アダプタが必要）／赤外線通信ポート／USB（Windows NT は使用不可）のいずれかドライブ：CD-ROM を読み取り可能なドライブグラフィックアダプタ：256 色／VGA 以上キーボード、マウス

インストール

- 1 パソコンにクレードルを接続します。



- POINT
- この時点では、本製品をクレードルにセットしないでください。
 - パソコンの OS が Windows NT の場合、USB ケーブルは使用できません。

2 「コンパニオン CD」をパソコンにセットします。

自動的にウィンドウが表示されます。

POINT ウィンドウが自動的に表示されなかった場合は、エクスプローラなどでCD-ROM内の「setup.exe」を起動してください。

3 「Windows Mobile™…」をクリックします。

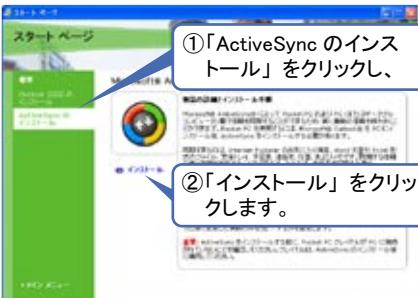


「Windows Mobile™をお使いになる前に」をクリックします。

4 「スタートページ」をクリックします。

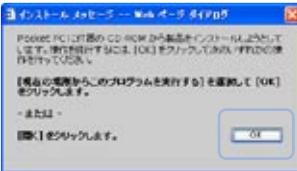


5 次のように操作します。

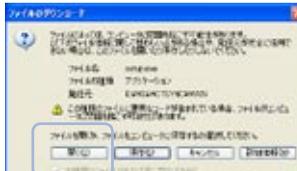


POINT Outlookをインストールしていない場合は
メール、予定表、連絡先、仕事、メモをパソコンと同期するためには、Outlookが必要です。インストールを行う場合は、ActiveSyncをインストールする前に、「Outlook 2002のインストール」をクリックして、インストールを行ってください。

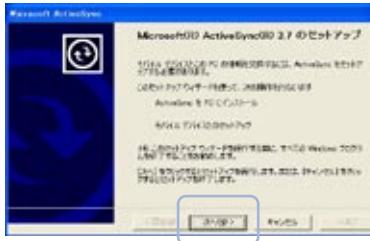
6 「OK」をクリックします。



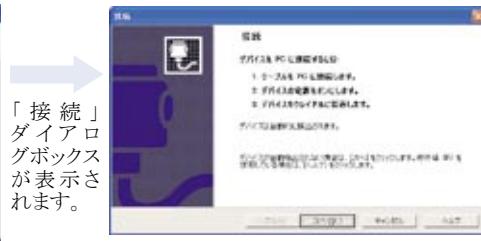
7 「開く」をクリックします。



8 「次へ」をクリックします。



9 「次へ」をクリックします。



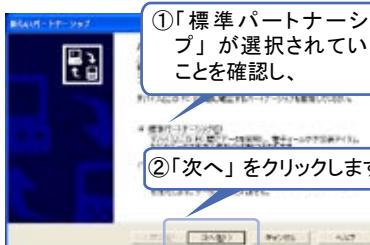
「接続」
ダイアロ
グボックス
が表示さ
れます。

10 本製品をクレードルにセットします。



本製品が検出されます。

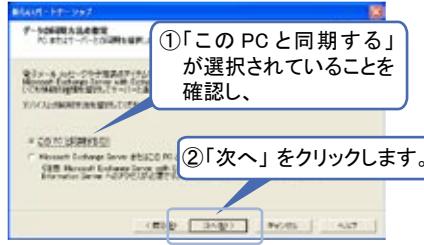
11 次のように操作します。



①「標準パートナーシップ」が選択されていることを確認し、

②「次へ」をクリックします。

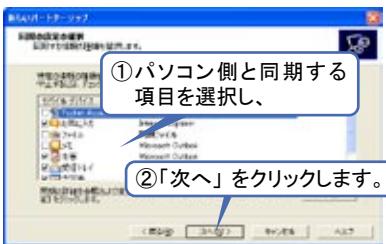
12 次のように操作します。



①「このPCと同期する」
が選択されていることを
確認し、

②「次へ」をクリックします。

13 次のように操作します。

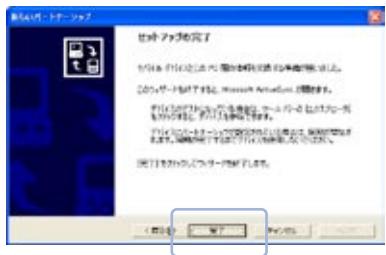


POINT 「ファイル」をにすると、次のウィンドウが表示されます。

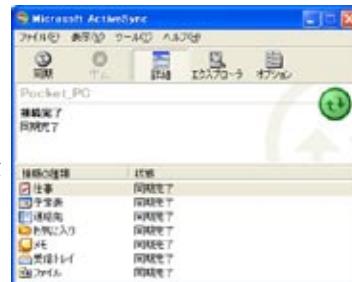


ここでは、「OK」をクリックします。
「同期」とは、本製品とパソコンの間でデータの比較を行い、違いがあればそろえる動作です。

14 「完了」をクリックします。



自動的に同期が始まります。終了すると、「同期完了」と表示されます。



ユーザー登録

ユーザー登録とは、Pocket LOOX のユーザーとしてお客様の情報を弊社に登録していただくことです。

本製品のユーザー登録をしていただくと、自動的に「FMV ユーザーズクラブ AzbyClub (アズビックラブ)」の会員として登録されます。AzbyClub とは、お客様に FMV シリーズや Pocket LOOX を快適にご利用いただくためのサービスを提供する会員組織です。入会費・年会費は無料です。

POINT ホームページで提供するサービスについて

弊社がホームページを使用して提供するサービスは、一部を除きパソコンでのご利用を前提としています。

ユーザー登録するとご利用になれるサービス

AzbyClub では、さまざまな会員専用のサービスをご用意しております。

□ 技術相談窓口 Azby テクニカルセンター

AzbyClub 会員専用の技術相談窓口です。電話によるサポート(一部有料)／メールによるサポートが受けられます。

□ FMV 活用サイト AzbyClub ホームページ

お客様がお使いの Pocket LOOX に関するサポート情報や Q&A 事例のほか、毎日の生活に役立つ情報が満載です。

<http://azby.fmworld.net/>

Pocket LOOX 向けに、PDA の画面サイズでサポート情報などを提供する、AzbyClub Pocket ホームページもご用意しています。

<https://www.fmworld.net/azby/pocket/>

□ AzbyClub メール配信サービス

メールアドレスを登録していただいたお客様には、ご希望により、定期的に E メールをお届けします。イベントやキャンペー情報満載の「AzbyClub 通信」や、お使いの装置の最新ドライバ情報をお届けする「最新ドライバ情報メール」などがあります。

□ AzbyClub カード

ユーザー登録番号が刻印された、お得な特典いっぱいのカードです。入会費・年会費ともに無料です。詳しくは、AzbyClub ホームページをご覧ください。

□ AzbyClub ポイントサービス

AzbyClub 会員専用のポイントサービスです。AzbyClub ホームページの「ショッピング（パソコン関連商品）」や WEB MART でご利用いただけます。

登録方法

ユーザー登録方法は、ホームページによるユーザー登録、ハガキによるユーザー登録の2種類があります。ユーザー登録には、保証書に記載の「型名」と「製造番号」が必要となりますので、登録前に保証書をご用意ください。

■ユーザー登録番号をお持ちでない方／ユーザー登録番号がわからない方

POINT 筆記用具をご用意ください

ユーザー登録すると、お客様専用の「ユーザー登録番号」と「パスワード」が発行されます。AzbyClub のサポートやサービスをご利用の際に必要となりますので、必ず控えをお取りください。

□ホームページによるユーザー登録

インターネットに接続できる方は、FMV活用サイト AzbyClub ホームページ (<http://azby.fmworld.net/>) から登録できます。この場合、通信料金はお客様の負担となります。

□ハガキによるユーザー登録

添付のユーザー登録ハガキに必要事項を記入し、郵送する方法です。「AzbyClub 会員規約」(P.37) を必ずお読みいただき、同意した上でお申し込みください。ユーザー登録番号とパスワードは後日ハガキでお知らせいたします。なお、切手代はお客様の負担となります。

■すでにユーザー登録番号をお持ちの方

以前に富士通製品を購入され、すでにユーザー登録番号をお持ちのお客様は、FMV活用サイト AzbyClub ホームページ (<http://azby.fmworld.net/>) で機種追加手続きを行ってください。

AzbyClub 会員規約

第1条（適用範囲）

1. 本会員規約は、富士通株式会社（以下「富士通」といいます）が提供する「AzbyClub」（アズビクラブ）の各サービス（以下「本サービス」といいます）を、次条に定める会員（以下「会員」といいます）が利用する場合に適用されます。
2. 本会員規約とは別に、富士通が各本サービス毎に利用規約または利用条件（以下あわせて「利用規約等」という）を定めた場合には、会員は、当該利用規約等に従って本サービスを利用するものとします。なお、本会員規約と利用規約等の定めが異なる場合は、当該利用規約等の定めが優先して適用されるものとします。

第2条（会員）

1. 会員とは、富士通に対しユーザー登録をしていただいた方で、これに対し富士通が本サービスの利用に必要なユーザー登録番号およびパスワードを発行した方をいいます。
2. ユーザー登録の登録料ならびに AzbyClub の入会金および年会費は無料です。ただし、ユーザー登録の際にかかる通信費等は、別途会員が負担するものとします。

第3条（本サービス）

富士通は、前条の会員に対し、日本国内において日本語にて以下の本サービスを提供いたします。なお、本サービスのうち、第(1)号および第(2)号に記載のサービス対象製品（以下「サービス対象製品」といいます）は、末尾記載のとおりとします。

- (1) 会員専用ホームページにおけるサービス
 - (a) サービス対象製品に関する最新情報および Q&A 情報の提供
 - (b) ダウンロードサービス他
- (2) Azby テクニカルセンターによるサポート
 - (a) 電話サポート
 - (b) Eメールサポート
- (3) AzbyClub ポイントサービス

第4条（会員専用ホームページにおけるサービス）

1. 富士通は、会員に対し、インターネット上に開設した会員専用ホームページを通じてサービス対象製品に関する最新情報および Q&A 情報を提供します。
2. 前項におけるサービスの他、富士通は、ソフトウェアのダウンロードサービスなど別途富士通が定めるサービスを会員に対して実施します。なお、当該サービスの詳細内容およびその利用規約等については、別途富士通から通知するものとします。
3. 当該サービスには有料サービスと無料サービスがあり、有料サービスの利用料金については、会員専用ホームページに掲載するとおりとします。なお、会員が当該サービスを利用する際にかかる通信費等は、別途会員が負担するものとします。

第5条（Azby テクニカルセンターによるサポート）

1. 富士通は、会員に対し、電話または Eメールにて、以下のサポートを提供します。
 - ・サービス対象製品の仕様、利用方法、動作環境に関する質問・相談への対応。
 - ・サービス対象製品の導入支援。
 - ・サービス対象製品が正常に動作しない場合の問題解決のための支援。
2. 前項において、富士通は、電話による会員からの問い合わせには電話で、また会員専用ホームページを通じての会員からの問い合わせには Eメールで、それぞれ回答します。なお、電話サポートの受付時間帯は、本会員規約末尾記載のとおりとします。
3. 会員は、当該サービスを利用する場合、サービス対象製品の記憶装置（ハードディスク等）に記憶されたデータ、プログラムならびに設定内容等については、事前に会員の責任においてバックアップをとるものとします。
4. 以下の作業は、当該サービスの対象とならない場合があることを、会員は予め了承するものとします。

- (1) サービス対象製品以外のハードウェアおよびソフトウェアに対するサポート作業
 - (2) サービス対象製品にインストールされているソフトウェアについて、会員が別途バージョンアップ版やアップグレード版等を購入し、バージョンアップやアップグレードを行ったソフトウェアのサポート作業
 - (3) 質問に対する作業が、連続的かつ長時間にわたる作業
 - (4) 電話またはEメールによるサポートが、不可能または不適切と富士通が判断した場合におけるサポート作業
 - (5) マニュアルに記載されていないような、通常想定できない使用方法に対するサポート作業
 - (6) ハードウェアの故障・修理に関するお問い合わせ
 - (7) その他富士通がサポート対象にならないと判断した作業
5. 当該サービスの利用料金は無料とします。また、当該サービスのうち、電話によるサポートの利用料金（以下「技術サポート料」といいます）については、本会員規約末尾記載のとおりとします。なお、会員が会員専用ホームページおよびEメールにより当該サービスを利用する際にかかる通信費等は、別途会員が負担するものとします。
6. 前項において技術サポート料が有料となる場合、その支払方法は、原則としてクレジットカード（MASTER/VISA/JCB）での支払いとします。ただし、例外として富士通が認めた場合、別途、富士通が指定するコンビニエンスストアでの支払いも可能とします。なお、支払方法は一括払いとします。
7. 前項におけるクレジットカードでの支払いの場合、技術サポート料は当該クレジット会社の会員規約において定められている振替日に会員指定の銀行から引き落とされるものとします。また、コンビニエンスストアでの支払いが認められた場合は、会員は、技術サポート料を別途富士通が定める期日までに支払うものとします。
なお、当該支払に要する手数料は、会員の負担とします。

第6条（AzbyClub ポイントサービス）

1. 富士通は、以下に定める会員に対し、AzbyClub ポイントサービス（以下「ポイントサービス」といいます）を提供します。
 - (a) ポイントサービス開始後、富士通が提供するショッピングサイトWEB MART（以下「WEB MART」といいます）で商品を購入した会員
 - (b) AzbyClub カードを所有している会員
 - (c) その他、富士通が別途通知した会員
2. 会員は、発行されたAzbyClub ポイント（以下「ポイント」といいます）を蓄積、消費することにより、WEB MARTでの商品購入における割引の適用、AzbyClub で実施する懸賞への応募、景品との交換その他のサービスを利用できます。なお、各サービスの具体的な内容およびポイント消費数等の詳細については、別途定めるものとします。
3. ポイントには、AzbyClub や WEB MART 等での商品購入に伴い発行されるポイント（以下「ショッピングポイント」といいます）と、富士通が提供する各種サービスの利用に伴い発行されるポイント（以下「キャッシュポイント」といいます）の2種類があります。なお、ポイント発行数については、別途各サービス毎に定めるものとします。
4. キャッシュポイントは、別途定める上限数を超えて蓄積することはできません。
5. ショッピングポイントは、会員が購入した商品が出荷された時点で発行されます。なお、WEB MARTにおいて富士通が定める「販売条件」（以下「販売条件」といいます）に基づき会員が当該商品を返品した場合は、当該ポイントは無効となります。
6. 会員がWEB MARTでの商品購入時に割引の適用を目的としてポイントを消費する場合、当該ポイントの消費は、商品の代金決済が完了した時点で確定するものとします。なお、販売条件に基づき会員が商品を返品した場合は、当該ポイントの消費は無かったものとして扱われます。
7. ポイントの有効期間は、発行から1年目の日の属する月の末日までとします。ただし、当該有効期間内にポイントの発行または消費があった場合、会員が保有するすべてのポイントの有効期間は、当該発行または消費のあった日から1年目の日の属する月の末日まで、自動的に延長されるものとします。
8. 会員は、ポイントの第三者への譲渡、売買、現金との交換等は一切できないものとします。

- 9. ポイントの発行および消費は、本会員規約の第2条第1項に定めるユーザー登録番号およびパスワードにより管理されるものとし、ポイントサービスの利用時に会員がこれらを入力しなかったことにより、ポイントの発行が受けられない、もしくはポイントを消費できずに商品購入時の割引が受けられない等の不利益を被ったとしても、富士通は一切責任を負わないものとします。
- 10. 会員が、本会員規約の第11条（退会）または第12条（会員資格の取消等）に基づき、AzbyClub を退会し、または会員資格を取り消された場合、ユーザー登録が抹消された時点で当該会員の保有するすべてのポイントは無効となります。
- 11. 富士通は、事前に会員に通知することにより、ポイントサービスを終了することがあります。この場合、会員の保有するポイントは、第7項にかかわらず、当該ポイントサービスの終了日をもってすべて無効となります。

第7条（会員の遵守事項）

1. 会員は、富士通が本サービスを提供するにあたり必要と判断したデータおよび情報等を、富士通に提供するものとします。
2. 会員は、富士通が依頼する問題解決に必要と判断した予防または修正のための作業をすみやかに実施するものとします。
3. 本サービスにより富士通が会員に提供的した情報その他著作物は、その会員のみ利用することができるものであり、会員は富士通の書面による事前の承諾なくして、当該情報その他著作物を第三者に利用させないものとします。
4. 会員は、氏名、住所等、富士通への届出内容に変更があった場合は、すみやかにその旨富士通へ届け出るものとします。会員が当該届出を怠った場合、富士通は当該会員に対して本サービスを提供しないことがあります。
5. 会員は、サービス対象製品に関する所有権、使用権等を保有する等、サービス対象製品を適法に利用していることを富士通に対し保証するものとします。万が一適法に利用していないことが判明した場合には、富士通は当該会員に対して本サービスを提供しないものとします。
6. 会員は、富士通より通知されたユーザー登録番号、パスワードを自己の責任をもって管理するものとし、それらが不正使用された場合であっても、富士通は一切責任を負わないものとします。

第8条（個人情報の保護）

1. 富士通は、第2条におけるユーザー登録時に会員から登録された情報のうち、特定の会員個人を識別できる情報（以下「会員の個人情報」といいます）につき、「個人情報の保護に関する法律」（以下「個人情報保護法」といいます）および別途富士通が通知する「個人情報保護ポリシー」に基づき、適切に取り扱います。
2. 富士通は、会員の個人情報につき、以下の利用目的の範囲内で取り扱います。
 - (1) 本サービスを提供すること。
 - (2) 本サービスの向上を目的として、電子メール、郵便、電話等によりアンケート調査を実施すること。
 - (3) 本サービスの向上を目的として、会員における電子メールの開封状況、富士通のWebページの閲覧状況、その他会員における本サービスの利用に関する情報を収集すること。
 - (4) 会員に有益と思われる富士通または富士通の子会社、関連会社もしくは提携会社の製品、サポートサービス等の情報を、電子メール、郵便等により会員へ送付すること。
 - (5) 会員の個人情報の取扱いにつき、個別に会員の同意を得るために、当該会員に対し電子メール、郵便等を送付すること、ならびに、当該同意を得た利用目的に利用すること。
3. 富士通は、前項に基づき会員の個人情報を利用する過程において当該会員から新たに収集した情報のうち、特定の会員個人を識別できる情報についても、会員の個人情報として取り扱います。
4. 富士通は、第2項の利用目的のために必要な範囲で、会員の個人情報を業務委託先に預託できるものとします。

5. 富士通は、第2項もしくは前項に定める場合または個人情報保護法において特に認められている場合を除き、会員の個人情報につき、他の利用目的で取り扱い、または第三者に開示、提供しないものとします。

第9条（サービスの打ち切り）

富士通は、会員への事前の通知により、本サービスの提供の全部または一部を打ち切る場合があることを会員は了承するものとします。

第10条（責任の限定）

1. 富士通は、会員が本サービスを利用することにより得た情報等について何らの保証をするものではありません。
2. 本サービスのうち有料サービスの利用または利用不能により会員が損害を被った場合には、当該本サービスの利用料金相当額を限度として富士通は賠償責任を負うものとします。ただし、本サービスのうち無料サービスの利用または利用不能により会員が損害を被った場合には、富士通は賠償責任を負わないものとします。
3. いかなる場合においても富士通は、富士通の責に帰すことのできない事由から生じた損害、富士通の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益および第三者からの損害賠償請求に基づく損害については、責任を負わないものとします。
4. 本サービスの利用または利用不能により会員が被った損害が、富士通の故意または重過失に起因するものである場合には、第2項および前項の規定は適用されないものとします。

第11条（退会）

会員がAzbyClubからの退会を希望する場合は、事前に富士通に届け出るものとします。なお、AzbyClubから退会すると、同時にユーザー登録も抹消されます。

第12条（会員資格の取消等）

1. 会員が次のいずれかに該当する場合、富士通はその会員資格を取り消し、同時にユーザー登録の全てを抹消することができます。
 - (1) ユーザー登録時に虚偽の事項が記載されていたことが判明した場合
 - (2) 本サービスのうち有料サービスを利用した際に、利用料金の支払いを遅滞もしくは拒否した場合
 - (3) 本会員規約に違反した場合
 - (4) 本サービスの運営を妨げる行為を行った場合
 - (5) 他者になりますして本サービスを利用した場合
 - (6) 他者を誹謗中傷したり公序良俗に反する行為をした場合
 - (7) 富士通が事前に承認した場合を除き、本サービスを使用して、営業活動、営利を目的とした利用およびその準備を目的とした利用を行った場合
 - (8) その他富士通が不適切と判断した行為を行った場合
2. 前項のいずれかの行為を会員が行ったことにより、富士通が損害を被った場合、富士通は会員に対し当該損害の賠償を請求することができます。

第13条（本サービスの中止）

富士通は、天災地変、労働争議等の不可抗力により本サービスの提供ができない場合、本サービス提供用の設備の保守上または工事上やむをえない場合、その他富士通がその運用上または技術上、本サービスの一時的な中断を必要とした場合には、本サービスの提供を中断することがあることを、会員は了承するものとします。

第14条（変更）

富士通は、以下の事項を変更する必要が生じた場合は、会員に対する通知をもって変更できるものとします。

- (1) 本会員規約ならびに利用規約等の内容
- (2) 本サービスの利用料金
- (3) サービス対象製品
- (4) 本サービスの内容

第15条（通知）

本サービスならびに本会員規約における富士通から会員への通知は、会員専用ホームページでの表示により行われるものとします。

第16条（専属的合意管轄裁判所）

会員と富士通の間で、本サービスにつき訴訟を提起する場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

付則

この会員規約は、2004年4月12日から実施します。

2004年4月現在

■サービス対象製品（※1）

- FMV-DESKPOWER(※2)
- FMV-BIBLO(※2)
- Pocket LOOX(※3)
- INTERTOP(※3)
- FMV-TOWNS(※3)
- ファミリーネットワークステーション
- FMV-STYLISTIC
- Refreshed PC(※3)
- その他、当社が別途「サービス対象製品」と定める当社製品

※1: ソフトウェアについては、上記製品に予めインストールされているものの内、当社がサポートするのみが対象となります。その他のソフトウェアのサポート窓口については、製品添付のマニュアルをご確認ください。

※2: DCシリーズを除きます。

※3: 本サービスはFMV-DESKPOWER/BIBLOシリーズでの利用を基本とさせていただいている。その他の機器での利用に際しては、会員専用ホームページにおけるサービスの利用が一部制限される場合がありますので、予めご了承ください。

■技術サポートの料金および受付時間

(1) 技術サポート料

①電話によるサポート料：以下のとおり

電話サポートのご利用回数	料金
お問い合わせ 10 件目まで ^{★1}	無料 ^{★3}
お問い合わせ 11 件目より ^{★1}	2,000 円／件（税込） AzbyClub カードでのお支払い：1,500 円／件（税込）
マイクロソフト社製 Word・Excel の 基本操作に関するお問い合わせ 1件目より ^{★1★2}	3,000 円／件（税込） AzbyClub カードでのお支払い：2,500 円／件（税込）

②Eメールによる技術サポート料：無料（★3）

(2) 受付時間：24 時間受付（★4）

（システムメンテナンスのため、サービスを休止する場合があります。また、電話がかかりにくい場合がありますので、あらかじめご了承ください。）

- ★ 1 電話または E メールの回数とは関係なく、会員から問合わせられた技術相談 1 項目に対し、富士通が回答したことをもって 1 件とします。なお、富士通は当該回答後 14 日以内に限り、当該回答の内容に関する会員からの問い合わせを受け付けます。この場合、件数は加算されません。1 回の問い合わせの中に複数の技術相談項目が含まれていた場合は、複数件として扱います。
- ★ 2 ネットワーク機能（リモートインストールやサーバ上の Word/Excel ファイルの利用等）およびプログラム（マクロ機能含む）の開発支援やコンサルティング業務など、製品マニュアルに記載されていない機能についての技術相談は、サポート対象外となります。
- ★ 3 Refreshed PC に関しては、お問い合わせ 1 件目より有料（通常 2,000 円／件（税込）、AzbyClub カードでのお支払いの場合 1,500 円／件（税込））となります。
- ★ 4 Refreshed PC に関するお問い合わせの受付時間は、「月～金曜日 9:00～17:00（祝日除く）」となります。

■ 「個人情報保護ポリシー」について

1. 当社は、お客様の個人情報を取り扱っている部門単位で管理責任者を置き、その管理責任者に適切な管理を行わせております。
2. お客様から、お客様の個人情報を収集させていただく場合は、収集目的、お客様に対する当社の窓口、当社がお客様の個人情報を提供する会社の範囲等を通知したうえで、必要な範囲の個人情報を収集させていただきます。
3. 当社は、お客様より収集させていただいた個人情報を適切に管理し、お客様の承諾を得た会社以外の第三者に提供、開示等一切いたしません。
4. 当社が、上記 3.におけるお客様の承諾に基づき個人情報を提供する会社には、お客様の個人情報を漏洩や再提供等しないよう、契約により義務づけ、適切な管理を実施させております。
5. お客様が、お客様の個人情報の照会、修正等を希望される場合には、お客様に対する当社窓口までご連絡いただければ、合理的な範囲ですみやかに対応させていただきます。なお、上記 4.に基づきお客様の個人情報を提供した会社から、個人情報に関する窓口の通知があった場合は、大変お手数ですが、その後の個人情報の修正につきましては、当社およびその会社の両方に、照会につきましては、照会事項に応じて当社またはその会社のいずれか一方に、直接ご連絡くださいますようお願いいたします。
6. 当社は、当社が保有する個人情報に関して適用される法令、規範を遵守するとともに、上記各項における取り組みを適宜見直し、改善していきます。

※ お客様の個人情報の照会、修正等を希望される場合には、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」へご相談ください。

2004 年 4 月現在

使用上のお願い

誤作動や故障の原因になるため、次のことご注意ください。

取扱上の注意

- ・ 衝撃や振動を与えないでください。
- ・ 分解しないでください。
- ・ 長時間使用すると、本製品表面の温度が上昇して、温かく感じることがあります。これは、本製品内部の温度が一定以上になると、装置全体から放熱するためです。故障ではありません。

使用および保管に適さない場所

次のような場所ではお使いにならないでください。

- ・ 極端に高温または低温になる場所
本製品の使用環境は 0°C～35°C、保存環境は -20°C～60°C です（ただし、動作時、非動作時ともに結露させないでください）。
- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ 衝撃や振動の加わる場所
- ・ ほこりの多い場所
- ・ 水など液体のかかる場所
- ・ 湿度の高い場所
- ・ ワイヤレス LAN の電波が影響を及ぼす恐れのある場所（病院、航空機内、満員電車など）

POINT

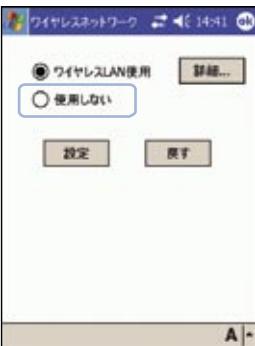
- ・ 本製品の使用環境は温度 0°C～35°C／湿度 20～80%RH（動作時）、温度 -20～60°C／湿度 0～85%RH（非動作時）です。
- ・ 結露は、空気中の水分が水滴になる現象です。温度の低い場所（クーラーの効いた場所、寒い屋外など）から、温度の高い場所（暖かい室内、炎天下の屋外など）へ移動したときに起こります。結露が発生すると故障の原因となりますので、ご注意ください。

■ ワイヤレスネットワーク機能の停止について

病院、航空機、満員電車の中など、無線電波が影響を及ぼす恐れのある場所では、ワイヤレスネットワーク機能を停止した上でお使いください。
停止方法は、次のとおりです。

1  → 「設定」→「システム」タブ→「ワイヤレスネットワーク」の順にタップします。

2 「使用しない」をタップして、③ にします。



3 ③ ok をタップします。

お手入れ

!**警告**



- 感電
感電やけがの原因になるので、お手入れの前に、次の事項を必ず行ってください。
- ・本製品の電源を切り、ACアダプタを取り外してください。
 - ・パソコンと接続している場合には、本製品をクレードルから取り外すか、USBケーブルを本製品から取り外してください。

■本体のお手入れ

本製品の汚れは、乾いた柔らかい布で軽く拭き取ってください。
なお、シンナー やベンジンなど揮発性の強いものや、化学ぞうきんは絶対に使わないでください。

■タッチスクリーン（液晶ディスプレイ）のお手入れ

タッチスクリーンの汚れは、乾いた柔らかい布かメガネ拭きで軽く拭き取ってください。

- !**重要**
 - ・タッチスクリーンの表面を固いものでこすったり、強く押しつけたりしないでください。
タッチスクリーンが破損するおそれがあります。

バッテリ残量とデータの保護について

本製品内のデータを保護するために、次の点にご注意ください。

!**重要**

- ・バッテリの稼働時間は、添付の標準バッテリパックで約13時間です（Today画面を連続表示、バックライトオフ、ワイヤレス機能オフ、常温の場合）。ただし、周囲の温度や使用条件により稼働時間は変わります。
- ・内蔵のバックアップバッテリは、バッテリパックの交換時に、作業中のデータ／お客様が作成したデータ／追加したアプリケーションなどを一時的に保持します。バックアップバッテリがなくなるとデータが消失しますので、バッテリパックを取り外したまま放置しないでください。
- ・バッテリは、電源を切っている状態であっても、作業中のデータ／お客様が作成したデータ／追加したアプリケーションなどを保持するために使用されています。そのため、充電を行わないので長時間放置すると、やがてバッテリパック、バックアップバッテリともに残量が完全になくなり、データが消失します。
- ・画面右上に が表示されたら、すみやかに充電を行うか、充電済みの予備のバッテリパックと交換して、データの消失に備えてください。
適切な充電やバッテリパックの交換を行わなかったことによりお客様のデータが消失しても、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ・ が表示されてからしばらくすると、本製品の電源が自動的に切れます。この状態で72時間はデータが保持されます。
なお、自動的に電源が切れた後ですみやかに充電を行わなかった場合、ACアダプタを接続して電源ボタンを押しても、電源が入らない場合があります。これは、データを約72時間保持するための電力を再充電しているためです、しばらくの間ACアダプタを接続したままにしておいてください。
- ・万が一に備え、データは定期的にバックアップしてください。
- ・大容量のCFカードなどでは、 が表示された後、使用できなくなる場合があります。その場合は、充電を行なうか、充電されているバッテリパックと交換してください。

■充電について

- ・ご購入時や長期間使用していない場合、またはバッテリ残量が少ない場合は、バッテリを充電してからお使いください。
- ・バッテリの充電は十分に時間をかけて行い、満充電状態にしてください。
- ・周囲の温度が高すぎたり、低すぎたりすると、バッテリの充電能力は低下します。
- ・本製品を使用しない場合でも、バッテリの劣化を防ぐために、1週間に1度充電を行ってください。
本製品を長期間使わないときは、次の操作を行ってください。
 - ① 作業中のデータ／お客様が作成したデータ／追加したアプリケーションなどをバックアップします。
 - ② ACアダプタを取り外します。
 - ③ バッテリパックを取り外します。
- ・充電中に、左側のインジケーターが点灯や点滅しなくなったときは、内部の保護回路が働き充電が中止された可能性があります。ACアダプタとバッテリをいったん取り外し、再度取り付けてから充電してください。
この現象が頻繁に起こる場合は、故障の可能性があります。
- ・充電は、気温が5°C～35°Cの状態で行ってください。極端な低温下や直射日光下で充電を行うと、バッテリの劣化や液漏れの原因となります。

■バッテリ寿命について

バッテリには寿命があります。充電・放電を繰り返すうちに、稼働時間は徐々に短くなります。バッテリの稼働時間が極端に短くなってきたら、別売のバッテリパックと交換してください（本体に内蔵されているバックアップバッテリの場合は、修理と同様の手続きが必要になります）。

また、バッテリの寿命は使用状態によっても変わります。次の点にご注意ください。

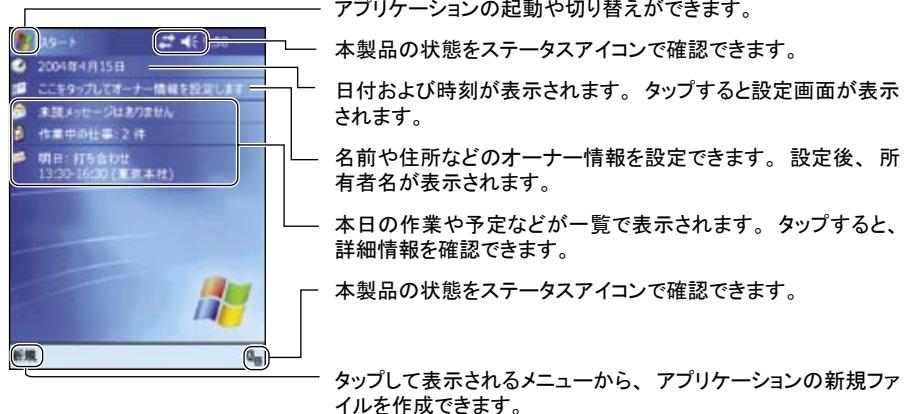
- ・ 高温、低温環境に放置しないでください。バッテリの消耗、劣化が進みます。
- ・ バッテリは、完全な放電と充電を繰り返すよりも、こまめに充電する方が、寿命が伸びます。

Windows Mobile の基本操作

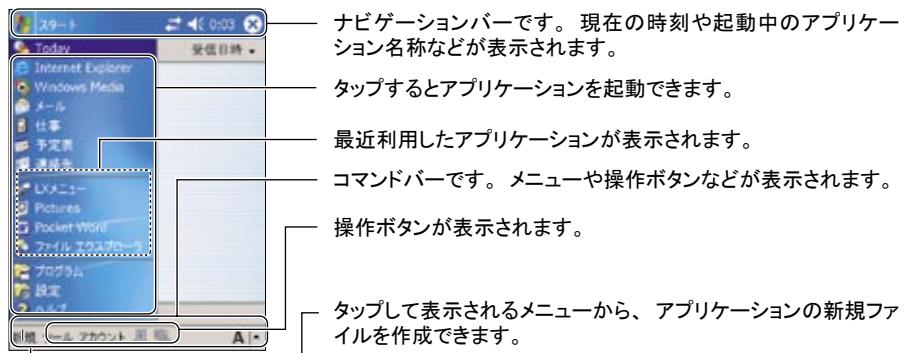
本製品のOSである「Windows Mobile」の画面構成、文字入力の概要は次のとおりです。より詳細な情報は、◎「アプリケーションCD」内の『ユーザーズガイド』の「第2章 Windows Mobile の基本操作」をご覧ください。

Today 画面

Today画面は、本製品の電源を入れると最初に表示される画面です。また、 → 「Today」の順にタップしても表示されます。Today画面では、その日の重要な情報を一目で見ることができます。

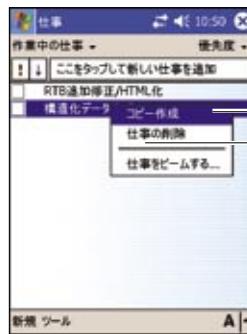


ナビゲーションバーとコマンドバー



ポップアップメニュー

アプリケーションの画面で、操作対象の項目をタップしたまま押さえていると、ポップアップメニューが表示されます。ポップアップメニューを利用すると、目的の操作をすばやく、簡単に実行することができます。



タップしたまま押さえると、まず青い円（○）が表示され、その後ポップアップメニューが表示されます。

ポップアップメニューです。
ポップアップメニュー以外の場所をタップするとポップアップメニューが終了します。

文字入力

本製品の文字入力は、画面下部に表示される入力パネルを利用します。入力パネルには画面上に表示されるソフトウェアキーボードを使って入力する「キーボードタイプ」と、画面に表示される枠内にスタイラスペンで直接文字を書く「手書きタイプ」があります。

■入力パネルの切り替え



入力パネルの表示／非表示を切り替えます。選択している入力パネルのタイプによって、表示されるアイコンは異なります。

入力パネルのタイプを切り替えます。

■キーボードタイプの入力パネル

画面上に表示されるソフトウェアキーボードをタップすることで、文字入力ができます。

「ひらがな／カタカナ」キーボード



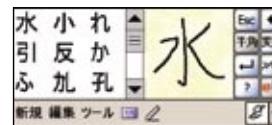
「ローマ字／かな」キーボード



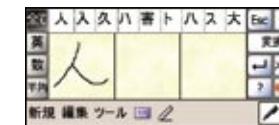
■手書きタイプの入力パネル

入力パネルの枠内にスタイラスペンで文字を手書きすることで、文字入力ができます。

「手書き検索」



「手書き入力」



アプリケーション一覧

本製品にあらかじめ内蔵または添付されているアプリケーション一覧を示します。詳しくは、◎「アプリケーション CD」内の『ユーザーズガイド』をご覧ください。

あらかじめ内蔵されているアプリケーション

アイコン	アプリケーション名	機能概要
	ActiveSync	本製品とパソコンを接続し、本製品上のデータとパソコン上のデータの同期をとることができます。
	Pocket Internet Explorer	インターネットを利用して、Web ページを見るすることができます。
	Windows Media Player for Pocket PC	MP3 形式や Windows Media 形式の音楽や映像を再生できます。
	メモ	メモ帳として利用できます。文字や図形の入力のほか、録音することもできます。
	仕事	しなければいけない項目を仕事として管理できます。登録した仕事にアラームを設定することもできます。
	メール	メールの送受信や受信したメールを管理できます。
	予定表	スケジュール帳として利用できます。カレンダーに予定を書き込んだり、予定にアラームを設定したりすることもできます。
	連絡先	アドレス帳として利用できます。住所、電話番号、メールアドレスなどを登録できます。
	検索	ファイル名やファイル内のデータに含まれる文字列を検索できます。
	ヘルプ	ヘルプが表示されます。本製品の基本的な操作は、ヘルプで確認することができます。
	MSN Messenger	インスタントメッセージをやり取りすることができます。
	Pocket Excel	パソコンで利用する Microsoft Excel の Pocket PC 版です。
	Pocket Word	パソコンで利用する Microsoft Word の Pocket PC 版です。
	Pictures	画像を閲覧します。
	ファイルエクスプローラ	ファイルやフォルダを管理することができます。
	計算機	電卓を使って計算ができます。
	ゲーム	ソリティア（カードゲーム）、Jawbreaker（ブロックゲーム）で遊ぶことができます。
	LX 診断	本製品に障害箇所がないかチェックし、不具合の原因や対処方法を表示します。
	LX メニュー	アプリケーションアイコンが一覧で表示され、アプリケーションを簡単に起動できます。

アイコン	アプリケーション名	機能概要
CF	ストレージデバイス自動起動	CF カード／SD カードを本製品にセットすると、アプリケーションが自動的に起動するように設定できます。
USB	LX バックアップツール	本製品の RAM 上のデータを CF カード／SD カード／Flash Disk（本製品内の保存領域）にバックアップします。
LAN	LX PlugfreeNETWORK（接続ユーティリティ）	データ通信カードやモ뎀、有線 LAN、ワイヤレス LAN の接続設定を行ったり、複数の接続を切り替えたりします。
Camera	LX カメラ	本製品のカメラ機能を使用して、写真撮影を行います。
Image	LX イメージビューア	画像を閲覧します。

添付されているアプリケーション

◎「アプリケーション CD」に収められているアプリケーションは、次のとおりです。使用する場合は、本製品へのインストールが必要です。

アイコン	アプリケーション	機能概要
Handwriting	Japanist	予測入力機能を備えた、手書き入力アプリケーションです。
Speaker	FineSpeech ANIMO テキスト読み上げプログラム（V1.0）	音声合成ソフトウェアのデモバージョンです。テキストの読み上げ機能のみご利用になれます。
Map	乗換案内	交通機関の最適なルートを検索します。
Mobile	モバイルアトラス	地図を表示します。
Book	T-Time	書籍ファイル、HTML ファイル、テキストファイルを読みやすい体裁で表示します。

■ アプリケーションのインストール方法

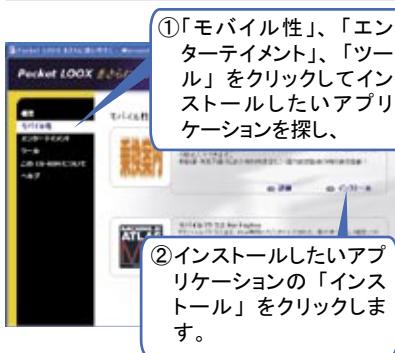
◎「アプリケーション CD」内のアプリケーションを本製品にインストールするには、ActiveSync がインストールされたパソコンが必要です。ActiveSync のインストールについては、「ActiveSync のインストール」（☞P. 31）をご覧ください。

1 パソコンに接続されたクレードルに本製品をセットします。

2 ◎「アプリケーション CD」をセットします。

自動的に「Pocket LOOX をさらに使いやすく」ウィンドウが表示されます。

3 次のように操作します。



- ①「モバイル性」、「エンターテイメント」、「ツール」をクリックしてインストールしたいアプリケーションを探し、

- ②インストールしたいアプリケーションの「インストール」をクリックします。

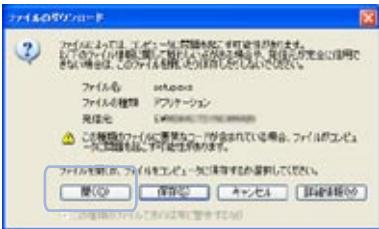
4 「OK」をクリックします。



- ④ [OK] をクリックします。

POINT 「詳細」をクリックすると、製品の詳細情報とインストール手順が表示されます。また、マニュアルのファイルがある場合は、ファイルへのリンクが用意されています。

5 「開く」をクリックします。



アプリケーションのインストーラが起動します。
画面の指示に従ってインストールしてください。

アプリケーションのお問い合わせ先一覧

電子本ビューア T-Time	株式会社ボイジャー サポート係 http://www.voyager.co.jp/T-Time/ E-mail:support@voyager.co.jp FAX : 03-5467-7080 11:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日、年末年始休暇を除く)
モバイルアトラス for Fujitsu	株式会社アルプス社 http://www.alpsmap.co.jp/support/ E-mail:matlas@alpsmap.co.jp 電話、FAXによるサポートは行っておりません。 24時間(土曜、日曜及び祝日やアルプス社の休業日を除く)
乗換案内 for WindowsCE	ジョルダン株式会社 乗換案内ユーザーサポート http://norikae.jorudan.co.jp E-mail:norikae@jorudan.co.jp TEL : 03-5369-4055 FAX : 03-5369-4064 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝祭日、夏期休暇、年末年始休暇を除く)
FineSpeech ANIMO テキスト読み上げプログラム (V1.0)	株式会社アニモ 技術本部 http://www.animo.co.jp/ E-mail:support@hq.animo.co.jp TEL : 045-663-8640 FAX : 045-663-8627 平日 9:00 ~ 17:30 (土、日、祝祭日を除く) お問い合わせは、Eメールでお願いいたします。

こんなときには

トラブルに備えて

トラブルを未然に防ぐために注意すべき点や、もしものときに備えて事前に注意すべき点について、説明します。

■データのバックアップ

本製品をフルリセットしならなくなつたときや、本製品の故障に備え、日頃からバックアップを行ってください。バックアップは、ActiveSyncを使用してパソコンに行う方法と、LX バックアップツールを使用して CF カード／SD カード／Flash Disk 行う方法の2種類があります。

■マニュアルの確認

拡張機器の取り付けやアプリケーションのインストールを行う場合は、製品に添付されているマニュアルを読み、次の点を確認してください。

- ・ ハードウェア／ソフトウェア要件
使用したい拡張機器が本製品やWindows Mobileに対応しているか、使用したいアプリケーションがWindows Mobileに対応しているか確認します。
- ・ 取り付け時やインストール時に注意すべき点
特にreadme.txtやinstall.txtなどのテキストファイルがある場合は、マニュアルに記述できなかつた重要な情報が記載されている場合があります。忘れずに目を通してください。

トラブル時の基本操作

ここでは、トラブル発生時にまず行うべき操作を説明します。

■充電や接続の確認

電源が入らない、画面に何も表示されない、パソコンと接続できない、などのトラブルが発生したら、まず充電状態や接続を確認してください。

- ・ バックカバーロックはロックされていますか？
- ・ バッテリ残量は十分ですか？バッテリ残量を確認し、足りなければ充電してください。また、ACアダプタを接続して運用している場合は、本製品やコンセントにケーブルが確実に接続されているか確認してください。
- ・ クレードルはパソコンと確実に接続されているか、本製品がクレードルに確実にセットされているか確認してください。

■メッセージなどのメモ

画面上にメッセージなどが表示されたら、メモしておいてください。お問い合わせの際に役立ちます。

■LX診断による診断

本製品の調子がおかしいと感じたら、LX 診断で診断を行ってください。

一般的なトラブル

故障かな?と思ったら、次の点を確認してください。

Q 電源が入らない

A バッテリパックは充電されていますか

まず、ACアダプタを接続し、本製品の電源が入るか確認してください。入るようであれば、電源を切り、そのまま充電してください。

A 何らかの異常が発生しました

充電もされている、またはACアダプタを接続しているにもかかわらず電源が入らない場合は、通常のリセットを行ってください。それでも入らない場合は、フルリセットを行ってください。

フルリセットを行うと、作業中のデータ／お客様が作成したデータ／追加したアプリケーションが消去され、本製品がご購入時の状態に戻ります。

Q 反応が遅い、または反応がない

A メモリ容量が足りなくなっています

本製品のメモリは、データ記憶用メモリとアプリケーション実行用メモリで共有されています。データが増えたり、多くのアプリケーションを追加したりすると、メモリが足りなくなり反応が遅くなることがあります。この場合は、不要なデータやアプリケーションを削除するなどして、メモリを解放してください。

□データ記憶用メモリの解放

次の方で、データ記憶用メモリを解放してください。

- 不要なデータは削除するか、パソコンまたはCFカード／SDカードにバックアップします。
- ファイルサイズが大きなファイルを削除します。 →「プログラム」→「検索」をタップし、「種類」で  をタップし「64KBより大きいファイル」を選択すると、ファイルサイズが大きなファイルを検索できます。
- 使用していないアプリケーションは削除します。
- 次の手順でインターネットの一時ファイルを削除します。
 - Pocket Internet Explorerを起動します。
 - 「ツール」メニュー→「オプション」→「メモリ」タブの順にタップします。
 - 「履歴のクリア」および「ファイルを削除」をタップします。

□アプリケーション実行用メモリの解放

実行中のアプリケーションを終了してください。

A 何らかの理由でメモリの状況がひっ迫しています

1 通常のリセットを行ってください。

2 通常のリセットを行っても反応が変わらないときは、フルリセットを行ってください。

フルリセットを行うと、作業中のデータ／お客様が作成したデータ／追加したアプリケーションが消去され、本製品がご購入時の状態に戻ります。

Q 画面が暗い、読みにくい

A 画面の明るさや文字サイズを調整してください

画面の明るさを調整してください。

また、次の手順で文字を大きくしてください。

-  →「設定」→「システム」タブ→「画面」→「文字サイズ」タブの順にタップします。
つまみを左右に動かして文字サイズを調整します。

文字サイズが調整できるアプリケーションの場合は、アプリケーションごとに文字サイズを調整することができます。

- Pocket Internet Explorerの場合は、「表示」メニュー→「文字のサイズ」で調整します。
- Pocket Word／Pocket Excelの場合は、「表示」メニュー→「ズーム」で調整します。
- Pocket Outlookの予定表、仕事、連絡先の場合は、「ツール」メニュー→「オプション」で「大きいフォントを使用する」をタップして にします。メモの場合は、「ツール」メニューで調整します。

Q タップの反応がおかしい

A タッチスクリーンの位置調整を行ってください

タッチスクリーンの補正を行ってください。

A 静電気の影響で誤動作している可能性があります

通常のリセットを行ってください。

Q パスワードを忘れた

A フルリセットを行ってください

フルリセットを行ってください。

フルリセットを行うと、作業中のデータ／お客様が作成したデータ／追加したアプリケーションが消去され、本製品がご購入時の状態に戻ります。

接続に関するトラブル

ここでは、接続に関するトラブルをまとめています。

Q 赤外線による通信ができない

A 次の点を確認してください

設置位置や周囲の環境を確認してください。

Q ワイヤレス LAN による通信ができない

A 次の点を確認してください

- 「ワイヤレスネットワーク機能の停止について」(P.43)をご覧になり、ワイヤレス LAN が「使用しない」設定になっていないか確認してください。「使用しない」に設定されている場合は、「ワイヤレス LAN 使用」を選択してください。
- 設置位置や周囲の環境を確認してください。
- ネットワーク名 (SSID)、またはネットワークキー (WEP キー) が正しく設定されているか確認してください。
 - インフラストラクチャ通信の場合…ネットワーク名 (SSID)、およびネットワークキー (WEP キー) を、アクセスポイントと同じ値に設定してください。
 - アドホック通信の場合…接続するすべての Pocket PC、パソコンで、ネットワーク名 (SSID)、およびネットワークキー (WEP キー) を同じ値に設定してください。
- 電波状態を確認してください。
電波の状態が良くない場合には、次のような対策を行ってください。
 - インフラストラクチャ通信の場合…アクセスポイントとの距離を短くしたり、障害物をなくして見通しをよくしたりしてから、再度接続してください。
 - アドホック通信の場合…接続相手の Pocket PC、パソコンとの距離を短くしたり、障害物をなくして見通しをよくしたりしてから、再度接続してください。
- 同一フロア内などで複数のワイヤレス LAN ネットワークがある場合、使用するチャンネルが重なっている可能性があります。
- 接続先のネットワークにアクセスする権限があるかどうか確認してください。
- ネットワーク接続の設定が正常にできているか確認してください。

Q インターネット接続ができない

A 次の点を確認してください

- モデムの種類や通信速度が、セットしているPHSカードと合っているか確認してください。
- サーバーアドレスなどが、プロバイダから指定されたものと合っているか確認してください。
- プロバイダのアクセスポイントの電話番号が合っているか確認してください。
- PHSカードが正しくセットされているか確認してください。
- 電波状態が良好か確認してください。

どうしても解決できないときは

どうしても解決策が見つからない場合は、各窓口にお問い合わせください。

- 本製品を誤って壊してしまったときなど、故障、修理に関するお問い合わせ
- マニュアルやヘルプを調べても、使い方がわからないとき
- フルリセットを行っても、本製品の調子がおかしいとき

○ 重 要 お問い合わせに関する注意事項

- お問い合わせの際には、商品の正確な型名（保証書に記載）を調べたうえで、おかげください。また、お客様の名前・電話番号・住所などをお聞きします。ご了承ください。
- お問い合わせ内容によっては、お客様のデータの保存について保証できません。大切なデータは、必ずパソコンまたはCFカード／SDカードにデータをバックアップしてください。
- ホームページを使用するサポートは、パソコンでご利用になることを前提としています。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先について

Pocket LOOX に添付のアプリケーションに関するお問い合わせについて	「アプリケーションのお問い合わせ先一覧」(…▶P.52)
個人で本製品をご購入のお客様の操作方法や修理に関するお問い合わせについて	「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」(…▶P.57)
法人で本製品をご購入のお客様の修理に関するお問い合わせについて	「修理相談窓口「富士通ハードウェア修理相談センター」」(…▶P.60)

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

本製品について困ったときの電話相談窓口です。

フリーダイヤル：0120-950-222（キューゴーマルフジツー）

- おかげ間違いのないよう、ご注意ください。
- ダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。
- お問い合わせ内容によって、受付時間が異なりますのでご注意ください。
- 電話機がダイヤル式の場合は、フリーダイヤルにつながった後の番号選択ができません。ダイヤルせずにそのままお待ちください。
- 携帯電話、PHS、海外、および一部の公衆電話からなど、フリーダイヤルをご利用いただけないお客様は、次の番号へおかけください。
03-5462-9551（受付時間：9:00～17:00）通話料金はお客様のご負担となります。
- 音声ガイダンスや電話操作など、最新のサポート情報については、次のホームページをご覧ください。
<http://azby.fmworld.net/support/contact/>

□ご相談内容

- FMVシリーズ、Pocket LOOX に関する技術相談⇒ Azby テクニカルセンター (…▶P.57)
- 故障や修理についてのお問い合わせ⇒富士通パーソナルエコーセンター (…▶P.58)

■技術相談窓口「Azby テクニカルセンター」

AzbyClub 会員（ユーザー登録されたお客様）専用の技術相談窓口です。ご購入後の操作方法やトラブルについて、マニュアルや AzbyClub ホームページを見ても解決できない場合、フリーダイヤルや E メールによるご相談をお受けします。



Azby テクニカルセンターのご利用には、ユーザー登録が必要です

本製品のユーザー登録をすると、24 時間 365 日^(注) Azby テクニカルセンターのサポートをご利用いただけます。ユーザー登録については「ユーザー登録」(^{…▶P.35}) をご覧ください。

注：システムのメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。

□フリーダイヤルによるサポート（一部有料）

「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」(^{…▶P.57}) に電話をおかけください。
お問い合わせには、お客様のユーザー登録番号が必要となりますので、あらかじめお手元にご用意ください。

・ご利用料金

FMV・Pocket LOOX に関する技術相談	
お問い合わせ 10 件目まで	無料
お問い合わせ 11 件目より	1 件あたり 2,000 円（税込） AzbyClub カードでのお支払い：1 件 1,500 円

- お問い合わせ 1 件：お電話の回数ではなく、技術相談 1 項目ごとに 1 件とカウントいたします。
- 有料相談のお支払いに関しては、クレジットカードをご利用ください。また、AzbyClub カードでお支払いいただくと、1 件につき 500 円の割引となります。

□ E メールによるサポート

AzbyClub ホームページ内の専用の受付フォームから、操作についてのご相談を送信すると、お客様が登録されたメールアドレスに E メールで回答を返信いたします。ご利用料金は無料です。

<http://azby.fmworld.net/mailsupport/>

□サポートコール予約

AzbyClub ホームページ内の専用の受付フォームから、ご希望の日時をご予約いただくと、その時間帯に AzbyClub テクニカルセンターのサポート担当者が電話をおかけして、ご質問にお答えします。

<http://azby.fmworld.net/callback/>

※ 1 回のご予約につき、お問い合わせ 1 件とカウントいたします。お問合せ件数や料金については、「フリーダイヤルによるサポート」をご覧ください。

■修理相談窓口「富士通パーソナルエコーモードセンター」

個人のお客様向けに、故障診断および修理の受付を行う窓口です。修理が必要な場合は、お客様のご自宅から故障品を引き取り、修理完了後お届けするサービス「パソコン修理便」をご用意しています。

※ 法人のお客様向け修理窓口については、「修理相談窓口「富士通ハードウェア修理相談センター」」(^{…▶P.60}) をご覧ください。

□ご利用料金

	送料	修理料金
保証期間内	無料	無料（保証書記載の「無料修理規定」による）
保証期間後	無料	有料（修理にかかる部品代、技術料等）

- 保証期間経過後は、有料修理となります。修理内容により料金が異なりますので、お申し込みの際は料金をご確認ください。
- 修理料金は修理完了品をお受け取りの際、現金でお支払いください。
- 修理引取後の修理キャンセルにつきましては、キャンセル料を申し受けいたしますので、あらかじめご了承ください。

□ご利用のうえでのお願い

富士通パーソナルエコーモードセンターで実施しているサービスをご利用いただくうえでのお願いです。

- 修理には、故障品をお引き取り後 7 日間程度いただきます。ただし、故障の内容によつては、それ以上の日数を必要とする場合があります。
- 修理の際は、「コンパニオン CD」を、本製品に添付してください。また、保証期間中の場合は、必ず保証書も添付してください。なお、保証書に必要事項（★印）の記入がない場合、保証期間中であっても有料修理となります。ご注意ください。
- 故障内容によつては、お客様のデータの保存について、保証できません。大切なデータは、必ずパソコンまたは CF カード／ SD カードなどにデータをバックアップしてください。
- 修理のために交換をいたしました故障部品につきましては、お客様に返却いたしておりませんので、あらかじめご了承願います。

□ご利用方法

1 「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」に電話をおかけください。

状況をお聞きしたうえで、修理品の引き取り場所や日時を確認いたします。

2 修理品をしっかりと梱包してください。

修理品の梱包は、お客様ご自身でお願いいたします。

POINT 無料で梱包箱をお貸しております

お手元に箱のないお客様には、専用の梱包箱をお貸しております。
ご希望の際は、修理依頼時に窓口へお申し込みください。

3 宅配業者がご自宅に修理品の引き取りに伺います。

お引き取り時間は、次になります（専用梱包箱を使用しない場合）。

- 12 時までに受付 → 当日 15 時以降に引き取り（当日の場合は、時間指定不可）
- 24 時までに受付 → 翌日引き取り
- 離島の場合は、船便のため最大 4 ~ 5 日遅れます。

※ 専用梱包箱をご利用の場合は、翌日以降（17 時以降は翌々日）の引き取りとなります。

4 修理完了後、ただちにお客様にお届け日をご連絡いたします。

お届け時間は、お客様のご都合の良い時間帯をお選びいただけます。

※ 交通事情などにより、ご指定の日時にお伺いできない場合があります。

お客様のご希望によつては、次の修理サービスもご利用いただけます

持ち込み修理サービス

お客様に持ち込み修理窓口「富士通パーソナルサービスセンター」に故障品をお持ち込みいただき、故障診断後お預かりして専用修理工場で修理を行います。

・「富士通パーソナルサービスセンター」の住所・地図につきましては、AzbyClub ホームページ (<http://azby.fmworld.net/>) でご案内しています。

修理相談窓口「富士通ハードウェア修理相談センター」

法人でご購入のお客様向けに故障診断および修理の受付を行う窓口です。

フリーダイヤル : 0120-422-297

(受付時間：月～金／9:00～17:00、土曜・日曜・祝日・年末年始は除く)

- ・ おかげ間違いないよう、ご注意ください。
- ・ ダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。

□サービス内容

お客様のお手元から故障品を引き取り、修理完了後お届けする引取修理サービスです。修理完了後、修理料金のご請求書をお送りいたします（ただし、保証期間内は無償です）。

※ 個人のお客様向け修理窓口については、「修理相談窓口「富士通パーソナルエコセンター」」（☞P.58）をご覧ください。

本書以外の情報を得るには

本製品の最新情報やWindows Mobileの情報については、次の参照先をご覧ください。

内容	参照先
本製品の取扱方法などの詳細情報	◎「アプリケーションCD」内の『ユーザーズガイド』をご覧ください。 『ユーザーズガイド』を表示するには、◎「アプリケーションCD」をセットしたときに表示されるウインドウから、「概要」をクリックし、説明文内にあるリンクをクリックします。
アプリケーションの操作方法	ヘルプをご覧ください。ヘルプを表示する方法は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">・「Today」画面が表示されている状態で、→「ヘルプ」の順にタップします。 オンラインヘルプ全体の目次が表示されますので、参照したい項目をタップしてください。・プログラムまたはアプリケーションが起動している状態で、→「ヘルプ」の順にタップします。 起動中のアプリケーションのヘルプの目次が表示されます。
パソコンとの接続	ActiveSyncのヘルプまたは添付の◎「アプリケーションCD」内の『ユーザーズガイド』をご覧ください。
Pocket PCに関する最新情報	http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/pocketpc/default.asp
本製品の製品情報	http://www.fmworld.net/biz/

Pocket LOOX
スタートガイド

B6FH-2381-01-00

発行日 2004年6月
発行責任 富士通株式会社

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権および
その他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。

FUJITSU